



千葉商科大学

2024年度 学生募集要項

外国人留学生特別選抜

◆ 商 経 学 部

商学科/経済学科/経営学科

◆ 政 策 情 報 学 部

◆ サービス創造学部

◆ 人 間 社 会 学 部

◆ 国 際 教 養 学 部

目 次

アドミッション・ポリシー	1
募集人員	10
出願資格	10
試験日程	10
出願方法	10
出願資格の確認	11
出願書類	12
選考方法等	13
小論文課題	13
出願上の注意	16
オンライン面接	17
インターネット出願	21
受験上の注意	28
合格発表	30
入学手続きおよび学費等	31
入学前教育について	34
試験会場案内	35

個人情報の取扱いについて

志願者の個人情報（氏名、住所、出身校名、その他当該志願者と特定できる情報）は、本学の個人情報保護方針に基づき、適正に管理します。

なお、入学者選抜、合格通知発送および入学等に関する事、ならびに個人を特定できない統計資料作成以外の目的に使用することはありません。

出願から入学手続き完了までの流れ

募集要項の確認

出願の準備を始める前に、必ずよく読んでください。

出願書類（証明書類）の準備 (12ページ参照)

卒業した学校に関する証明書等、出身国から取り寄せる必要がある書類については、日にちに余裕をもって準備してください。

出願資格の確認・マイページ登録 (10～11、21～22ページ参照)

出願前に出願資格の確認を受ける必要があります。マイページに基本情報を登録し、必要書類を本学入学センターに郵送してください。

出願用パスワードの受け取り (10～11ページ参照)

出願資格の確認後、インターネット出願に必要なパスワードが大学から郵送されます。

インターネット出願 (21～26ページ参照)

出願情報を登録し、出願書類を印刷してください。

出願書類の記入 (12ページ参照)

出願書類チェックシートや記入例を見ながら、正確に記入してください。

入学検定料の支払い (24ページ参照)

出願資格の確認が完了し、インターネットで出願情報を登録した後、入学検定料を支払ってください。

出 願 (10ページ、16ページ参照)

受付期間を確認のうえ、出願書類を本学入学センター入試係宛に郵送してください。

オンライン受験票の印刷 (26ページ参照)

受験票は大学から郵送されません。各自で印刷し、試験当日に持ってきてください。

受 験 (28～29ページ参照)

集合時間は受験票に書かれています。試験当日は受験票を忘れずに持ってきてください。

合 格 発 表 (27、30ページ参照)

合格通知を郵送します。合否結果はマイページ「合否結果」から確認できます。

入 学 手 続 き (31～32ページ参照)

第1次および第2次の2段階方式としています。

入学手続き完了

アドミッション・ポリシー

千葉商科大学のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

「アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）」とは、千葉商科大学が入学を希望する方に求める能力や資質に関する考え方のことです。

本学では、建学の精神に基づき、「実学教育」を通じて創設者・遠藤隆吉が唱える「治道家」を育成することを教育の理念とし、ディプロマ・ポリシー*およびカリキュラム・ポリシー*の達成のため、以下の学びに積極的に取り組む学生を歓迎する。

治道家とは、「大局的見地に立ち、時代の変化を捉え、社会の諸課題を解決する、高い倫理観を備えた指導者」を指す。

<本学の求める学生像>

- ◆実社会における諸課題を発見し、解決するための専門教育と幅広い教養教育で知識・技能を学ぶ意欲を持つ学生
- ◆実社会の多様な人々との連携とアクティブラーニングにより主体性・協働性・公平性を身につける意欲を持つ学生
- ◆これらの学びを通して思考力・判断力・表現力・倫理観を修得する意欲を持つ学生

<入学者選抜の基本方針>

- ◆本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能（理解力、読解力、語学力、数理能力、社会的な基礎知識）を持っているかを選抜の要件とする。レベルとしては高校の授業に準拠した内容を問うものとする。幅広い範囲からの出題とし、高校までに学んだことが正しく理解できているかを評価する。
- ◆本学の求める学生像を体現する可能性を主に面接を通じて測り選抜の要件とする。内容としては、複数の面接者による個別面接で本学での学び方に適した能力や適性を確認する。
- ◆高校までの学習状況や特別活動の記録などを調査書等で確認し合否の判断材料の一つとする。全体の学習成績の状況等は出願要件に含まれることもある。

※本学および各学部・学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーは、本学 Web サイト (<https://www.cuc.ac.jp/>) → 「大学概要」 → 「教育方針」 → 「[3つのポリシー](#)」を参照してください。

商経学部のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

商経学部では、伝統と実績を重んじ、実学の真の楽しさ・面白さを追求し、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーの達成のため、本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能を持ち、三言語（自然言語＝外国語、人工言語＝コンピュータ、会計言語＝簿記・会計）および商学・経済学・経営学を中心とした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生を受け入れる。

<求める学生像>

- ◆実社会における諸課題を発見し解決するための専門教育と、幅広い教養教育で知識・技能を学ぶ意欲を持つ学生
- ◆実社会の多様な人々との連携とアクティブラーニングにより、主体性・協働性・公平性を身につける意欲を持つ学生
- ◆上記の学びを通して思考力・判断力・表現力・倫理観を修得する意欲を持つ学生
- ◆商学・経済学・経営学を中心とした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生
- ◆さまざまな資格取得を通じてビジネススキルを修得する意欲がある学生

<入学者選抜の基本方針>

学力の3要素である「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性」について評価するが、どの要素をより評価するかは入試種別ごとに異なる。

1. 学校推薦型選抜

学校長の推薦に基づいて出願するもので、調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。高校在学時の成果を測ることを目的とするため、面接と比較して調査書などの出願書類をより重視する。そして、指定校制学校推薦型選抜および公募制学校推薦型選抜（学業評価型）では「思考力・判断力・表現力」を、公募制学校推薦型選抜（検定資格評価型）では「知識・技能」を、より評価する。調査書などの出願書類については、高校までの学習状況や特別活動の記録を確認する。また面接は複数の面接者による個別面接を実施し、志望理由、大学での勉学目標、将来の目標などを確認する。

2. 総合型選抜

調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。大学入学後の意欲を測ることを目的とするため、調査書などの出願書類と比較して面接をより重視する。そして、一般総合型選抜（適性試験型・検定資格評価型）および給費生総合型選抜（検定資格評価型・卒業教員連携型）では「知識・技能」を、給費生総合型選抜（プレゼンテーション型）では「思考力・判断力・表現力」を、給費生総合型選抜（探究学習評価型）、一般総合型選抜（活動評価型）、併願総合型選抜（活動評価型）および文化・スポーツ実績総合型選抜では「主体性」を、より評価する。給費生総合型選抜（プレゼンテーション型）では、面接とは別に課題テーマに関するプレゼンテーションを課しており、課題への理解・表現の明確さ・プレゼンテーションの工夫・質疑応答の的確さ・時間配分の適当さといった点を重視し評価する。給費生総合型選抜（探究学習評価型）では、面接とは別に探究学習レポートおよび口頭試問において、探究学習を通じた主体的な行動力・思考力・知的好奇心といった点を重視し評価する。

3. 一般選抜

本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能（理解力、読解力、語学力、数理能力、社会的な基礎知識）を持っているかを学力試験、調査書などの書類審査を通じて測る。学力試験では、高校の授業に準拠した内容を問うものとし、高校までに学んだことが正しく理解できているかを評価する。個別試験型および共通テスト型いずれも「知識・技能」をより評価する。個別試験型（給費生選抜）では、学力試験の成績が特に優秀な者を給費生として選抜する。

商学科では、伝統と実績を重んじ、実学の真の楽しさ・面白さを追求し、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーの達成のため、本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能を持ち、三言語（自然言語＝外国語、人工言語＝コンピュータ、会計言語＝簿記・会計）および商学をはじめとした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生を受け入れる。ここにいう「商学」とは、マーケティング、ファイナンス、簿記・会計などについて研究する学問分野であり、これらの研究を通じて、商品の開発と流通、貨幣流通、会計に関する知識を備えた人材を養成することが、商学科の教育目的である。

<求める学生像>

- ◆実社会における諸課題を発見し解決するための専門教育と、幅広い教養教育で知識・技能を学ぶ意欲を持つ学生
- ◆実社会の多様な人々との連携とアクティブラーニングにより、主体性・協働性・公平性を身につける意欲を持つ学生
- ◆上記の学びを通して思考力・判断力・表現力・倫理観を修得する意欲を持つ学生
- ◆商学をはじめとした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生
- ◆日商簿記検定に代表される簿記資格や、マーケティング、ファイナンスにかかわる資格取得を通じてビジネススキルを修得する意欲がある学生

<入学者選抜の基本方針>

学力の3要素である「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性」について評価するが、どの要素をより評価するかは入試種別ごとに異なる。

1. 学校推薦型選抜

学校長の推薦に基づいて出願するもので、調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。高校在学時の成果を測ることを目的とするため、面接と比較して調査書などの出願書類をより重視する。そして、指定校制学校推薦型選抜および公募制学校推薦型選抜（学業評価型）では「思考力・判断力・表現力」を、公募制学校推薦型選抜（検定資格評価型）では「知識・技能」を、より評価する。調査書などの出願書類については、高校までの学習状況や特別活動の記録を確認する。また面接は複数の面接者による個別面接を実施し、志望理由、大学での勉学目標、将来の目標などを確認する。

2. 総合型選抜

調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。大学入学後の意欲を測ることを目的とするため、調査書などの出願書類と比較して面接をより重視する。そして、一般総合型選抜（適性試験型・検定資格評価型）および給費生総合型選抜（検定資格評価型・卒業教員連携型）では「知識・技能」を、給費生総合型選抜（プレゼンテーション型）では「思考力・判断力・表現力」を、給費生総合型選抜（探究学習評価型）、一般総合型選抜（活動評価型）、併願総合型選抜（活動評価型）および文化・スポーツ実績総合型選抜では「主体性」を、より評価する。給費生総合型選抜（プレゼンテーション型）では、面接とは別に課題テーマに関するプレゼンテーションを課しており、課題への理解・表現の明確さ・プレゼンテーションの工夫・質疑応答の的確さ・時間配分の適当さといった点を重視し評価する。給費生総合型選抜（探究学習評価型）では、面接とは別に探究学習レポートおよび口頭試問において、探究学習を通じた主体的な行動力・思考力・知的好奇心といった点を重視し評価する。

3. 一般選抜

本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能（理解力、読解力、語学力、数理能力、社会的な基礎知識）を持っているかを学力試験、調査書などの書類審査を通じて測る。学力試験では、高校の授業に準拠した内容を問うものとし、高校までに学んだことが正しく理解できているかを評価する。個別試験型および共通テスト型いずれも「知識・技能」をより評価する。個別試験型（給費生選抜）では、学力試験の成績が特に優秀な者を給費生として選抜する。

経済学科では、伝統と実績を重んじ、実学の真の楽しさ・面白さを追求し、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーの達成のため、本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能を持ち、三言語（自然言語＝外国語、人工言語＝コンピュータ、会計言語＝簿記・会計）および経済学をはじめとした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生を受け入れる。ここにいう「経済学」とは、ミクロ経済学・マクロ経済学・政治経済学などの理論分野、財政学・金融論などの政策分野、統計学・計量経済学などの実証分野、経済史・経済学説史などの歴史分野について研究する学問分野であり、これらの研究を通して、経済の仕組み、市場経済の法則を理解できる人材を養成することが、経済学科の教育目的である。

<求める学生像>

- ◆実社会における諸課題を発見し解決するための専門教育と、幅広い教養教育で知識・技能を学ぶ意欲を持つ学生
- ◆実社会の多様な人々との連携とアクティブラーニングにより、主体性・協働性・公平性を身につける意欲を持つ学生
- ◆上記の学びを通して思考力・判断力・表現力・倫理観を修得する意欲を持つ学生
- ◆経済学をはじめとした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生
- ◆実学としての経済学を学び、社会全般に通じるビジネススキルを修得する意欲がある学生

<入学者選抜の基本方針>

学力の3要素である「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性」について評価するが、どの要素をより評価するかは入試種別ごとに異なる。

1. 学校推薦型選抜

学校長の推薦に基づいて出願するもので、調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。高校在学時の成果を測ることを目的とするため、面接と比較して調査書などの出願書類をより重視する。そして、指定校制学校推薦型選抜および公募制学校推薦型選抜（学業評価型）では「思考力・判断力・表現力」を、公募制学校推薦型選抜（検定資格評価型）では「知識・技能」を、より評価する。調査書などの出願書類については、高校までの学習状況や特別活動の記録を確認する。また面接は複数の面接者による個別面接を実施し、志望理由、大学での勉学目標、将来の目標などを確認する。

2. 総合型選抜

調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。大学入学後の意欲を測ることを目的とするため、調査書などの出願書類と比較して面接をより重視する。そして、一般総合型選抜（適性試験型・検定資格評価型）および給費生総合型選抜（検定資格評価型・卒業教員連携型）では「知識・技能」を、給費生総合型選抜（プレゼンテーション型）では「思考力・判断力・表現力」を、給費生総合型選抜（探究学習評価型）、一般総合型選抜（活動評価型）、併願総合型選抜（活動評価型）および文化・スポーツ実績総合型選抜では「主体性」を、より評価する。給費生総合型選抜（プレゼンテーション型）では、面接とは別に課題テーマに関するプレゼンテーションを課しており、課題への理解・表現の明確さ・プレゼンテーションの工夫・質疑応答の的確さ・時間配分の適当さといった点を重視し評価する。給費生総合型選抜（探究学習評価型）では、面接とは別に探究学習レポートおよび口頭試問において、探究学習を通じた主体的な行動力・思考力・知的好奇心といった点を重視し評価する。

3. 一般選抜

本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能（理解力、読解力、語学力、数理能力、社会的な基礎知識）を持っているかを学力試験、調査書などの書類審査を通じて測る。学力試験では、高校の授業に準拠した内容を問うものとし、高校までに学んだことが正しく理解できているかを評価する。個別試験型および共通テスト型いずれも「知識・技能」をより評価する。個別試験型（給費生選抜）では、学力試験の成績が特に優秀な者を給費生として選抜する。

経営学科では、伝統と実績を重んじ、実学の真の楽しさ・面白さを追求し、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーの達成のため、本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能を持ち、三言語（自然言語＝外国語、人工言語＝コンピュータ、会計言語＝簿記・会計）および経営学をはじめとした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生を受け入れる。ここにいう「経営学」とは、企業経営、起業、事業承継、経営診断、管理会計などについて研究する学問分野であり、これらの研究を通して、企業組織と経営の在り方を学び、資本・人材・技術力の活用と運営ができる人材を養成することが、経営学科の教育目的である。

<求める学生像>

- ◆実社会における諸課題を発見し解決するための専門教育と、幅広い教養教育で知識・技能を学ぶ意欲を持つ学生
- ◆実社会の多様な人々との連携とアクティブラーニングにより、主体性・協働性・公平性を身につける意欲を持つ学生
- ◆上記の学びを通して思考力・判断力・表現力・倫理観を修得する意欲を持つ学生
- ◆経営学をはじめとした社会科学全般の学びに積極的に取り組む学生
- ◆日商簿記検定に代表される簿記資格や、中小企業診断士、経営学検定、ビジネス会計検定などの資格取得を通じてビジネススキルを修得する意欲がある学生

<入学者選抜の基本方針>

学力の3要素である「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性」について評価するが、どの要素をより評価するかは入試種別ごとに異なる。

1. 学校推薦型選抜

学校長の推薦に基づいて出願するもので、調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。高校在学時の成果を測ることを目的とするため、面接と比較して調査書などの出願書類をより重視する。そして、指定校制学校推薦型選抜および公募制学校推薦型選抜（学業評価型）では「思考力・判断力・表現力」を、公募制学校推薦型選抜（検定資格評価型）では「知識・技能」を、より評価する。調査書などの出願書類については、高校までの学習状況や特別活動の記録を確認する。また面接は複数の面接者による個別面接を実施し、志望理由、大学での勉学目標、将来の目標などを確認する。

2. 総合型選抜

調査書などの出願書類および面接を通じて、「求める学生像」を体現する可能性を測る。大学入学後の意欲を測ることを目的とするため、調査書などの出願書類と比較して面接をより重視する。そして、一般総合型選抜（適性試験型・検定資格評価型）および給費生総合型選抜（検定資格評価型・卒業教員連携型）では「知識・技能」を、給費生総合型選抜（プレゼンテーション型）では「思考力・判断力・表現力」を、給費生総合型選抜（探究学習評価型）、一般総合型選抜（活動評価型）、併願総合型選抜（活動評価型）および文化・スポーツ実績総合型選抜では「主体性」を、より評価する。給費生総合型選抜（プレゼンテーション型）では、面接とは別に課題テーマに関するプレゼンテーションを課しており、課題への理解・表現の明確さ・プレゼンテーションの工夫・質疑応答の的確さ・時間配分の適当さといった点を重視し評価する。給費生総合型選抜（探究学習評価型）では、面接とは別に探究学習レポートおよび口頭試問において、探究学習を通じた主体的な行動力・思考力・知的好奇心といった点を重視し評価する。

3. 一般選抜

本学の学士課程の教育にふさわしい知識・技能（理解力、読解力、語学力、数理能力、社会的な基礎知識）を持っているかを学力試験、調査書などの書類審査を通じて測る。学力試験では、高校の授業に準拠した内容を問うものとし、高校までに学んだことが正しく理解できているかを評価する。個別試験型および共通テスト型いずれも「知識・技能」をより評価する。個別試験型（給費生選抜）では、学力試験の成績が特に優秀な者を給費生として選抜する。

政策情報学部では、徹底した現場主義で地域社会に関わり、IT やメディア表現の技術を学ぶ中で、教員と学生が一体となって、学生のチャレンジを支える教育を実践する。その実現に向け、「地域政策」と「メディア情報」の2つのコースを柱として、「問題発見・問題解決」のために学問を幅広く横断的に学ぶための教育課程を編成・実施し、現代社会の問題に果敢に取り組み、行動することを学び、解決する力を身につける意欲のある学生を歓迎する。

<求める学生像>

- ◆政策情報学部の教育理念に共感し、積極的に社会問題に取り組むために必要な基礎学力と、分野を超えて幅広く学ぶ強い意欲がある。
- ◆メディア技術を駆使して、自由で柔軟な発想で独創的な活動・作品を創造する意欲がある。
- ◆教員や他の学生と一緒に活動しながら、表現力・コミュニケーション能力を高め、共に問題解決を実現させる意欲がある。
- ◆既存の価値観を越えるような変革をもたらすべく、探究心を持って主体的に活動できる行動力がある。
- ◆学生時代に培った企画力を活かして、卒業後は社会に貢献する意欲がある。
- ◆留学生など日本語を母語としない学生においては、日常生活や大学における日本語の基本的なコミュニケーションが十分に出来る能力がある。

<入学者選抜の基本方針>

政策情報学部の入学者選抜では、政策情報学部が目指す「問題発見・問題解決」の考え方について理解し、地域や社会においてそれを実現しようとする主体性、探究心、表現力、知識や技能について、総合的に判断し可否を判定する。

面接審査においては、入学後に学びたいこと、進みたいコース、受けたい授業、将来などについて具体的に考えているかを問う。また、対話力、コミュニケーション力、アピール力も確認する。面接者からの質問に臨機応変に対応し、伝えたい内容を自分の言葉で説明する力が問われる。

調査書や修学計画書等の書類審査においては、高校までの学びや活動の成果、大学入学後に実現したいプランの具体性や実現性等の他、高校時代に取得した資格の証明書や創作物などの活動成果も評価に加味する。

学力試験や記述式総合問題では、高校までに学んできたことが正しく理解できているかを評価するために、読解力、語学力、数理能力、社会的な基礎知識を高校の授業に準拠した内容によって問う。

1. 学校推薦型選抜

- 1-1) 指定校制学校推薦型選抜・公募制学校推薦型（学業評価型）
この入試区分では、面接や調査書、修学計画書に加えて、小論文を重視する。
- 1-2) 公募制学校推薦型選抜（検定資格評価型）
この入試区分では、面接や調査書、修学計画書に加えて、資格・検定を重視する。

2. 一般選抜

一般選抜では、特に成績優秀な者を給費生として選抜する。

2-1) 個別試験型

この入試区分では、特に、学力試験や記述式総合問題と調査書などの書類審査に基づき可否を総合的に判断する。

2-2) 共通テスト型

この入試区分では、特に、共通テストの結果と調査書などの書類審査に基づき可否を総合的に判断する。

3. 総合型選抜

3-1) 給費生総合型選抜

給費生総合型選抜では、特に成績優秀な者を給費生として選抜する。

【プレゼンテーション型】

この入試区分で実施するプレゼンテーションでは、特に、関心のある地域や社会が抱える問題について、調査と分析を踏まえたユニークな解決案の提示を高く評価する。

【検定資格評価型】

この入試区分では、面接、修学計画書に加えて、資格・検定を高校までの学びや活動の成果として重視する。

【卒業教員連携型】

この入試区分では、面接、修学計画書に加えて、調査書や小論文を重視する。

【探究学習評価型】

この入試区分では、面接、修学計画書に加えて、探究学習レポートや口頭試問を通じて探究学習の取り組み過程を重視する。

3-2) 一般総合型選抜（適性試験型）

この入試区分で実施する適性試験では、積極的に社会問題に取り組むために必要な基礎学力を有しているかを問う。

3-3) 一般総合型選抜（検定資格評価型）

この入試区分では、面接、修学計画書に加えて、資格・検定を高校までの学びや活動の成果として重視する。

3-4) 一般総合型選抜（活動評価型）

この入試区分では、面接、修学計画書に加えて、課外活動を重視する。この入試区分における課外活動とは、高校時代における課外活動や創作物といった活動の成果や、高校までの学びの成果としての資格・検定を指す。

3-5) 併願総合型選抜（活動評価型）

この入試区分では、調査書、面接、修学計画書に加えて、課外活動を総合的に評価する。この入試区分における課外活動とは、高校時代における課外活動や創作物といった活動の成果や、高校までの学びの成果としての資格・検定を指す。

サービス創造学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

サービス創造学部では、これからの社会で求められるサービス創造人材の育成を目指している。そのため、「学問から学ぶ」「企業から学ぶ」「活動から学ぶ」の「三つの学び」を中心としたカリキュラムを通して学び、多くの公式サポーター企業の協力の下、そうした学びの機会を積極的に活用して他者とともに成長する意欲のある学生を歓迎する。

<求める学生像>

1. ビジョン（将来構想）とパッション（熱意）

サービス創造に関する高い社会的関心を有し、自身の将来目標や学修目標を明確に設定し、サービス創造を学び続ける意欲のある学生

2. 基礎学力

サービス創造の学びに必要な基礎的な知識、思考力、表現力等を、高等学校までの教育で習得している学生

3. 協調性および社会的マナー

他者と責任を持って協働する態度、学内外の多様な人々と交流できる品格を備えた学生

4. 実行力

目標達成に必要な物事を的確に見極め、それらを最後まで成し遂げることのできる学生

1-1)-② 給費生総合型選抜

特に成績優秀で、様々な学びの場でリーダーとして活躍できる人物であると判断された場合、給費生に認定する。

- ・プレゼンテーション型：プレゼンテーション審査を重視する。
- ・検定資格評価型：資格・検定における成果を重視する。
- ・卒業教員連携型：本学を卒業した教員による人物評価書を重視する。
- ・探究学習評価型：探究学習レポートおよび口頭試問を重視する。

1-1)-③ 文化・スポーツ実績総合型選抜

文化部、運動部等での特に優れた成果を上げた課外活動実績を評価する。

<入学者選抜の基本方針>

1. 学校推薦型選抜と総合型選抜

「ビジョン（将来構想）とパッション（熱意）」、「基礎学力」、「協調性および社会的マナー」、「実行力」の4点について、書類審査と面接審査を通じて総合的に判断し、可否を判定する。

出願に当たっては、「学問から学ぶ」「企業から学ぶ」「活動から学ぶ」の「三つの学び」を中心とする学部カリキュラムを理解し、入学後の学修目標を具体的に定めると同時に、高等学校在学中に努力してきたことを詳しく説明できるように準備しておくことを推奨する。

1) 総合型選抜

1-1)-① 一般総合型選抜

- ・適性試験型：適性試験の結果を重視する。
- ・検定資格評価型：資格・検定における成果を重視する。
- ・活動評価型：部活動などの課外活動の成果を重視する。

2) 学校推薦型選抜

1-2)-① 指定校制学校推薦型選抜

小論文と学校長からの推薦書を重視する。

1-2)-② 公募制学校推薦型選抜

- ・学業評価型：小論文と学校長からの推薦書を重視する。
- ・検定資格評価型：資格・検定における成果と学校長からの推薦書を重視する。

2. 一般選抜個別試験型、一般選抜共通テスト型

サービス創造の学びに必要な基礎学力を備えていることを、学力試験および調査書などの書類審査を通じて判断し、可否を判定する。学力試験では、高等学校の授業に準拠した内容について幅広い範囲から出題し、高等学校までに学んだことの理解度を確認する。

人間社会学部では、地域や社会の課題に取り組み、これからの社会を支える幅広い能力をもった職業人を養成する。社会の仕組み・課題・可能性を「社会学・社会福祉学」を通して学び、またビジネスの仕組み・課題・可能性を「経済学・商学・経営学」を通して学び、これらの専門知識を活かし地域社会および産業界の発展に貢献する高い意欲がある学生を歓迎する。

<求める学生像>

- ◆人間社会学部の教育理念に共感し、地域社会および産業界の発展に貢献する意欲を持つ学生
- ◆アクティブラーニングを通じて積極的に地域社会および産業界と交流する意欲を持つ学生
- ◆教室での学びと実社会での学びを活かして、新しいことにチャレンジする意欲を持つ学生
- ◆専門知識を活かすための基礎的な知識・学力を持ち、常に学び、成長し続けるという向上心を持つ学生
- ◆コミュニケーション能力を高め、主体的に活動し、目標の実現に向けて協働する意欲を持つ学生

<入学者選抜の基本方針>

1. 学校推薦型選抜および総合型選抜については、書類審査（志望動機書、調査書等）および面接を重視し、詳しくは次のようになる。

1) 学校推薦型選抜では、書類審査および面接等の総合評価により選抜を行う。書類審査では、志望動機書・修学計画書および調査書を重視する。面接では、学業成績、課外活動での成果、また、人間社会学部の教育理念への理解、修学意欲を評価する。大学卒業後の目標、そのために入学後に主体的に学ぶ学修プラン等を具体的に考えていることが重要であり、同時に昨今の地域社会および産業界での仕組み・課題・可能性について幅広い知識を持っているかどうか質問するため、日頃から高い関心を持っておくことが大切である。

2) 総合型選抜では、書類審査および面接等の総合評価により選抜を行う。書類審査では、志望動機書・修学計画書および調査書を重視する。面接では、学業成績、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を重視する。学校推薦型選抜同様に、人間社会学部の教育理念への理解等を質問するため、日頃から高い関心を持っておくことが大切である。

なお、給費生総合型選抜では、どの選抜も面接を重視するが、プレゼンテーション型は、より高度なプレゼンテーション能力を有し、一層幅広く深い知識を持っているかを評価し、検定資格評価型は、志望動機書・修学計画書および調査書を中心にこれまでの資格取得活動およびそれによる本学部での修学計画を評価し、卒業教員連携型は、調査書および小論文から本学部での学びとマッチングしているかを評価し、探究学習評価型は、探究学習レポートおよび口頭試問から探究学習の過程における主体的な行動や思考力、より高次の学びへの意欲とその実現性を評価する。

3) 入試区分ごとに重視する評価は次のようになる。

①学校推薦型選抜

共通して調査書、志望動機書・修学計画書と特に面接を重視するが、入試種別により重視する項目は次のようになる。

i. 指定校制学校推薦型選抜

小論文、推薦書を重視し、高い修学意欲を有していることを評価する。

ii. 公募制学校推薦型選抜

学業評価型——小論文、推薦書を重視し、高い修学意欲を有していることを評価する。

検定資格評価型——検定資格、推薦書を重視し、資格取得を含めた高い修学意欲を有していることを評価する。

②総合型選抜

共通して調査書、志望動機書・修学計画書と特に面接を重視するが、入試種別により評価する項目は次のようになる。

i. 給費生総合型選抜

プレゼンテーション型——プレゼンテーション、小論文を重視し、特に基礎学力、思考力および表現力を評価する。

検定資格評価型——資格検定、小論文を重視し、資格取得を含めた高い修学意欲を有していることを評価する。

卒業教員連携型——人物評価書、小論文を重視し、思考力と主体的な活動を評価する。

探究学習評価型——探究学習レポート、口頭試問を重視し、主体的な活動と高い修学意欲を有していることを評価する。

ii. 併願総合型選抜

活動評価型——活動実績資料、小論文を重視し、思考力と主体的な活動を評価する。

iii. 一般総合型選抜

適性試験型——適性試験を重視し、特に基礎学力と高い修学意欲を有していることを評価する。

検定資格評価型——検定資格を重視し、資格取得を含めた高い修学意欲を有していることを評価する。

活動評価型——活動実績資料、小論文を重視し、思考力と主体的な活動を評価する。

iv. 文化・スポーツ実績総合型選抜

活動実績資料、小論文を重視し、思考力と主体的な活動を評価する。

2. 一般選抜個別試験型、一般選抜共通テスト型では、基礎的な知識・学力が正しく身につけているかに関して学力試験、調査書などの書類審査の評価を重視する。幅広い知識を身につけ、高い思考力・判断力・表現力等を養っておくことが重要である。また、給費生選抜では、より高い基礎的な知識・学力が身につけているかを評価する。

国際教養学部の教育方針は以下の通りである。国際教養学部の目的は、これからのグローバル社会で活躍する人材の育成である。グローバル社会に適応し、活躍する人材には、異文化を理解し、協働しながら目的を実現するような資質が求められる。異文化理解のためには人文科学、社会科学、自然科学などの幅広い教養を横断的に学ぶ必要がある。協働のためのスキルとして、論理的思考、文章作成、プレゼンテーション、チームワーク、問題解決スキル、情報リテラシー、数量的リテラシー、横断的に知識を統合するスキルを身につける必要もある。海外留学経験は語学スキルを伸ばす機会になるだけでなく、それまでの生き方や考え方を書き換えるような刺激をもたらすだろう。グローバル社会を構成する一員として、責任ある行動をとり、倫理的思考を研ぎ澄まし、生涯を通じて学習を続ける態度を有するべきであることは明らかである。これらの教養、スキル、経験、態度を身につけるといふ教育方針に共感し、学修意欲のある入学者を広く募集する。

<求める学生像>

- ◆グローバル社会に適応し、活躍する意欲がある。
- ◆異文化理解、相互理解に関心を持ち教養を深めるために、人文科学、社会科学、自然科学を横断的に学ぶ意欲がある。
- ◆英語や中国語などの実践的な運用能力を修得する意志や実績がある。
- ◆留学のために、語学や現地での研究の準備を確実に実行する意欲がある。
- ◆論理的思考、文章作成、プレゼンテーション、チームワーク、問題解決スキル、情報リテラシー、数量的リテラシー、横断的に知識を統合するスキルを身につける意欲がある。
- ◆意見や立場の違いを超えて相互に尊重し、人格や品位を育むことができる。
- ◆高等学校での主要5教科を中心とした基礎学力と学習習慣を有する。
- ◆好奇心や独創性があり、挑戦する心を持つ。

<入学者選抜の基本方針>

1. 学校推薦型選抜

学部の教育方針に共感し、<求める学生像>を満たすかどうか総合的に評価する。面接、志望動機書、修学計画書などを重視する。英語民間試験等の検定資格（英検準2級以上程度）を有することが望ましい。

2. 総合型選抜

学部の教育方針に共感し、<求める学生像>を満たすかどうか総合的に評価する。面接、志望動機書、修学計画書などを重視する。英語民間試験等の検定資格（英検準2級以上程度）を有することが望ましい。上記に加えて、プレゼンテーション型ではプレゼンテーション、探究学習評価型では口頭試問、活動評価型では活動を証明する書類、適性試験型では適性試験も重視する。

3. 一般選抜

学部の教育方針に共感し、<求める学生像>を満たすかどうか総合的に評価する。高等学校での教育内容に準拠した学力試験（本学独自または共通テスト）と、調査書などの書類審査を重視する。一部の学力試験では英語民間試験等の検定資格はみなし得点として評価する。

募集人員

学部	商 経 学 部			政策情報学部	サービス創造学部	人間社会学部	国際教養学部
学科	商学科	経済学科	経営学科	政策情報学科	サービス創造学科	人間社会学科	国際教養学科
10月期	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
2月期							

出願資格

次の6つの条件を満たす者とします。

1. 日本国籍を有しない者
2. 出願時の在留資格が「留学」の者または日本国の滞在期間が4年未満で「家族滞在」等（「短期滞在」は除く）の在留資格で日本国内に在住している者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者*
4. 日本留学試験（EJU）の日本語、または日本語能力試験（JLPT）のN1もしくはN2、または実用日本語検定（J.TEST）のA-Cレベルを受験し、成績通知書等を提出できる者
ただし、いずれの試験も2021年6月以降に実施したものに限り
5. 本学および志望学部のアドミッション・ポリシーを理解している者
6. 勉学意欲があり、志望学部への入学を第1志望とする者

※出願資格に関する詳細は、入学センターにお問い合わせください。

試験日程

期別	出願資格確認期間	出願受付期間	試験日・選考開始時間		合格発表日 (30ページ参照)
10月期	2023年 9月 1日(金) ～ 9月 8日(金)	2023年 9月15日(金) 9時 ～ 9月27日(水) 16時 [受験票公開日] 2023年10月 2日(月) 17時～	10月21日(土) <small>政策情報・サービス創造・ 人間社会・国際教養</small>	9時30分～ または 13時30分～	11月 2日(木) 17時～
2月期	2023年12月 4日(月) ～12月15日(金)	2024年 1月23日(火) 9時 ～ 2月 1日(木) 16時 [受験票公開日] 2024年 2月16日(金) 17時～	2月28日(水)	集合時間は受験票にてお知らせします。	3月 7日(木) 17時～ (郵送日) 3月 8日(金)

※出願資格の確認および出願の書類提出は郵送受付のみとし、**締切日消印有効**とします。

※受験票は受験番号の他、集合時間等が記載されています。26ページの説明にしたがい、各自で印刷し試験当日に持ってきてください。

出願方法

1. **出願の前に、出願資格の確認を受けなければ出願することはできません。**書類の不備等で確認に時間がかかることがありますので、日にちに余裕をもって郵送してください（次ページ「出願資格の確認」参照）。
2. 出願書類の提出は、郵便局の窓口に行き、簡易書留の速達で本学入学センター入試係宛に郵送してください（締切日消印有効）。各受付期間に注意して、日にちに余裕をもって郵送してください。

出願資格の確認

出願をするには、事前に出願資格の確認を受けなければいけません。以下の手順にしたがい、出願資格の確認を受けてください。

本学で出願資格の確認後、出願資格を満たしていることが確認できた場合、インターネット出願時に必要となるパスワードが、大学から郵送されます。このパスワードがない場合、出願できません。

1. 出願資格の確認手順

①募集要項の確認

- この募集要項をよく読んで、出願の方法や受験について確認してください。



②提出書類の準備

- 出願資格の確認に必要な書類をすべてそろえてください。(下記を参照)
- 本学所定の様式を、本学 Web サイトからダウンロードし、必要事項を記入してください。
- 証明書や日本語訳を用意してください。(日数がかかる場合がありますので、早めに準備してください)



③マイページ登録【2023年8月末公開予定】

- インターネット出願サイトから千葉商科大学のマイページに基本情報の登録をしてください。(21～22ページ参照)



④提出書類の郵送【出願資格の確認期間：10月期 2023/9/1(金)～9/8(金) 2月期 2023/12/4(月)～12/15(金)】

- 出願資格の確認期間中に、上記「②提出書類の準備」でそろえた書類を本学へ郵送してください。
- <郵送方法>市販の角型2号封筒に下記「2. 出願資格の確認に必要な書類」の「F. 宛名ラベル」を貼り付け、郵便局の窓口に行き、簡易書留の速達で本学入学センター入試係に郵送してください。



⑤出願資格の確認

- 提出された書類を確認し、出願資格の確認を行います。
- 内容確認のため、大学から連絡する場合があります。



⑥出願資格の確認結果通知

- 出願資格の確認結果は郵送で通知します。
- インターネット出願時に必要となるパスワードが同封されていますので、大切に保管してください。

2. 出願資格の確認に必要な書類



本学Webサイト[\[本学で学びたい方\]](#)→[\[CUC-NAVI\]](#)→[\[入試案内\]](#)→[\[入試の流れ\]](#)→[\[インターネット出願\]](#)から印刷

書 類		備 考	12ページの書類No.
A	身上記録・活動報告書のコピー	<ul style="list-style-type: none"> 本学所定書式。(本学 Web サイトからダウンロード) 小学校入学から高等学校卒業までの学歴を記入してください。原本は、出願時に提出してください。 	4
B	出身高等学校の ・卒業証明書または修了証明書のコピー ・卒業証書のコピー	<ul style="list-style-type: none"> 左の書類のいずれか1点を提出してください。 1点で出願資格の確認ができない場合は、追加で証明書類を提出いただくことがあります。 	7
C	出身高等学校の成績証明書のコピー	各学年の成績が記載されたものを提出してください。	8
D	・卒業証明書の日本語訳のコピー ・成績証明書の日本語訳のコピー	<ul style="list-style-type: none"> 書類 B および C が日本語または英語以外で作成された証明書の場合は、日本語訳を提出してください。 提出する日本語訳は、公証役場等の公的機関または第三者機関(日本語学校等)で、翻訳が正確であると証明を受けた翻訳でなければいけません。 第三者機関(日本語学校等)の翻訳の場合は、その学校または団体等による証明(学校・団体名、確認日、責任者名および公印)を受けてください。 	10
E	在留カードのコピー	在留カードの両面のコピーを提出してください。	12
F	宛名ラベル	<ul style="list-style-type: none"> 本学所定書式(本学 Web サイトからダウンロード) 市販の角型2号封筒に貼付けてください。 	

出願書類

本学Web → 本学Webサイト [\[本学で学びたい方\]](#) → [\[CUC-NAVI\]](#) → [\[入試案内\]](#) → [\[入試の流れ\]](#) → [\[インターネット出願\]](#) から印刷

ネット出願 → 出願資格の確認後、インターネット出願サイトから印刷（詳細は21ページを参照）



No.	出 願 書 類	提出区分	備 考
1	志願票 ネット出願	必須	・インターネット出願サイトに登録後、A4サイズで印刷してください。 ・商経学部志望者は、第2志望学科を選択できます。
2	出願書類チェックシート 本学Web	必須	提出書類チェック欄に○を記入し、出願書類に不足がないようにしてください。
3	志望動機書・修学計画書 本学Web	必須	自筆・ボールペンで記入してください。
④	身上記録・活動報告書 本学Web	必須	・自筆・ボールペンで記入してください。 ・出願資格の確認時に提出したコピーの原本を提出してください。 ・証明資料を提出する場合は、報告書の後ろにまとめてクリップ留めして提出してください。（A4サイズ、コピー可）
5	小論文 本学Web	必須	自筆・ボールペンで記入してください。（小論文課題は13～15ページを参照）
6	検定資格取得報告書 ネット出願	必須	・インターネット出願サイトに登録後、A4サイズで印刷してください。 ・検定資格の取得等がなく、登録していない場合でも必ず提出してください。 ・検定資格の証明資料などの提出物がある場合は、報告書の後ろにまとめてクリップ留めして提出してください。（A4サイズ、コピー可、提出は任意）
⑦	出身高等学校の ・卒業証明書または修了証明書のコピー ・卒業証書のコピー	必須	・左記の書類のいずれか1点を提出してください。 ・1点で出願資格の確認ができない場合は、追加で証明書類の提出を依頼することがあります。
⑧	出身高等学校の成績証明書のコピー	必須	各学年の成績が記載されたものを提出してください。
9	<自国の大学等に通っていた場合> 大学等の ・卒業または修了証明書のコピー ・成績証明書のコピー	該当者のみ	高等学校卒業後、自国の大学等に進学した場合は、左記の2点の書類を提出してください。
⑩	・卒業証明書等の日本語訳 ・成績証明書の日本語訳	該当者のみ	・提出書類7～9が日本語または英語以外で作成された証明書の場合は、日本語訳を提出してください。 ・提出する日本語訳は、公証役場等の公的機関または第三者機関（日本語学校等）で、翻訳が正確であると証明を受けた翻訳でなければいけません。 ・第三者機関（日本語学校等）の翻訳の場合は、その学校または団体等による証明（学校・団体名、確認日、責任者名および公印）を受けてください。
11	<日本の教育機関に通っていた場合> 日本語学校等の ・成績証明書の原本 ・出席状況が確認できる証明書の原本	該当者のみ	来日後、日本語学校等の日本の教育機関に通っていた場合は、必ず提出してください。
⑫	在留カードのコピー	必須	在留カード（両面）のコピーを提出してください。
13	・日本留学試験（EJU）の受験票のコピー ・日本語能力試験（JLPT）の成績通知書等のコピー ・実用日本語検定（J.TEST）の成績証明書等のコピー	必須	・左記の書類のうち、提出可能なものを1点以上提出してください。 ・いずれの検定試験も、 2021年6月以降に実施したものと します。 < EJU について > ① 身上記録・活動報告書に受験番号を記入の上、受験票のコピーを提出してください。なお、10月期出願希望者は、2023年6月までに実施したものを対象とします。 ② 下記 EJU 実施分については、成績通知書等のコピーを提出してください。（受験票のコピー不可） ・2021年6月実施分（10月期、2月期出願希望者） ・2021年11月実施分（2月期出願希望者） < JLPT について > N1またはN2の成績通知書等のコピーを提出してください。 < J.TEST について > A-C レベルの成績通知書等のコピーを提出してください。
14	診断書等	該当者のみ	・疾病等により受験および修学に配慮を必要とする場合は提出してください。（16ページ参照） ・該当者は、出願する前に必ず本学入学センターに相談してください。

※ No. に○印がある書類は、出願資格の確認時に提出された書類と同一のものとして扱います。

選考方法等

1. 選考方法

提出書類の審査、事前提出小論文、下記の試験または検定の得点および面接により可否を総合的に判定します。

面接は、3分間の自己アピールを含む、20分程度の個人面接とします。

- ・ 日本留学試験 (EJU) の日本語
- ・ 日本語能力試験 (JLPT) の N1 または N2
- ・ 実用日本語検定 (J.TEST) の A-C レベル

※第1志望学科が不合格になった際、第2志望学科の選考対象となる場合があります。(商経学部のみ)

2. 試験会場

千葉商科大学 本学会場での対面面接、またはオンライン面接 (10月期のみ)

面接控室 [集合場所] は、当日学内に掲示します。

※2月期はオンライン面接を実施しません。

小論文課題

志望する学部に出題されている複数の課題から1つ選択し、本学所定の原稿用紙に1,000字程度で記述してください。(自筆・ボールペンで記入)

なお、参考文献は所定の記入欄に書ききれない場合、必要に応じて別紙に記入しても構いません (様式任意)

学 部	小論文課題
商 経 学 部	<p>① SNS に多くの時間を費やすなど、中高生が SNS を利用することによる勉強への弊害がさげばれています。そのため、中高生の SNS の利用時間を制限すべきとの意見があります。この意見の賛否両論に触れつつ、SNS の利用時間を制限することについてのあなたの意見を述べてください。その際には、あなたの SNS の利用が日常生活や学習環境にどのような影響をあたえたか、あなたなりの分析を加えてください。</p> <p>② 近年、様々なものが値上がりしています。そのため、政府は物価高騰に対する政策をいくつか行っています。この政策を1つだけとりあげ、くわしく紹介してください。その上で、その政策があなたの家庭にどのような影響を及ぼしたかについて触れながら、その政策の是非についてあなたの意見を述べてください。</p> <p>③ 文部科学省の調査によると、TOEFL iBT の合計スコア平均が OECD 加盟国内で最下位となっています。日本では学校の授業など、高校生までに英語を学ぶ機会が多くあるにもかかわらずこのような結果となっています。この理由について、あなたがこれまで受けた英語学習の経験から、あなたなりに分析をしてください。</p>

学 部	小論文課題
政策情報学部	<p>① 社会には、様々な視点から都市の暮らしやすさや魅力を評価したランキングが存在しています。しかし、そのランキングが必ずしも「まち」の様子をすべてを表しているわけではありません。あなたが居住している「まち」^{*1}を再評価する際には、あなたはこういった視点で評価しますか。また、その視点から見ると、あなたが居住している「まち」にはどのような強みがあり、それを高めるにはどのような工夫が考えられますか。あなたの考えを述べなさい。</p> <p>② あなたは、あなたが居住している「まち」^{*1} (市・町・村・区など) の魅力をアピールする広報大使になりました。そこで、その「まち」の特徴や良いところ、場所や人びとの営みなどについて調べたうえで、あなたがとりわけ伝えたい「まち」の事柄に関して、どのようなメディア^{*2}を用いて伝えてみたいか、具体的な企画内容を書いてください。</p> <p>給費生総合型選抜プレゼンテーション型の受験生のみ、プレゼンテーションの際に、提出した小論文の企画内容に関する「ラフスケッチ」^{*3} (イメージの下書き、表現の設計図、アイデアを視覚化したもの) を含めた発表資料を持参してください。</p> <p>注意</p> <p>^{*1} あなたが紹介する「まち」の正式名称 (千葉県〇〇市、東京都〇〇区、埼玉県〇〇郡〇〇町など) をレポートのなかで明記してください。</p> <p>^{*2} デザイン (ポスター、キャラクター、ロゴマーク、グッズ、ウェブサイト)、イラスト、絵画、写真、CG、プロジェクトマッピング、映像 (ドキュメンタリー、バラエティ、ドラマ、映画、ミュージックビデオ、アニメーション)、身体表現 (ダンス、演劇)、アプリ、ゲーム、VR など。</p> <p>^{*3} ラフスケッチ持参について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) プレゼンテーションで提示するラフスケッチは、手書きでも PC で作画したものでかまいません。 2) 他者の知的財産権を侵害しないよう、十分に注意してください。 3) 作例：以下は、考えられるラフスケッチの事例の一部です (必ずしもこれらに限定されるものではありません)。 <ul style="list-style-type: none"> ・ワンシーンの画コンテ ・キービジュアル (メインとなるイメージ画像) の素案 ・ロゴやグッズのデザイン案 ・アプリ開発における UI デザイン案 ・ホームページのトップ画面案 ・企画のコンセプトを視覚化したビジュアル案
サービス創造学部	<p>① 次の枠内の文章を参考にして、記述してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>サービス創造とは、便利さ、快適さ、楽しさなどを生み出し、人や社会の幸福に貢献する活動です。私たちの暮らしは、多様なサービス業によって支えられており、現代はまさにサービス社会だと言えます。</p> <p>サービス社会では、サービス業界に限らず、ビジネスに関するすべての活動にサービス創造が求められており、その成功はサービス創造の視点や発想の優劣に大きく関わっています。</p> </div> <p>サービスは、私たちの生活と深くかかわっています。商業施設 (コンビニエンスストア、スーパーマーケット、専門店、デパート、ショッピングモールなど)、スポーツ施設 (プロ野球の球場、Jリーグのスタジアム、スポーツクラブなど)、宿泊施設 (旅館、ホテルなど)、交通機関 (飛行機、鉄道、バス、タクシーなど)、通信機器 (パソコン、インターネット、携帯電話など)、テーマパークなど、利用した経験に基づき、受けたサービスの内容、そのサービスに対する意見・感想、新たな提案について自由に述べてください。</p> <p>※なお、どのようなサービスを取り上げるかは自由であり (上に例示されていないサービスでも可)、上に挙げたすべてのサービスについて述べる必要はありません。</p>

学 部	小論文課題
人間社会学部	<p>① 2015年に国連総会で採択された「持続可能な開発目標 (SDGs)」では、持続可能な開発のための17の目標があげられています (外務省ホームページ参照のこと)。あなたの住む地域の課題や取り組みを何かひとつ取り上げて、SDGs のどの目標と関連があるのかについて説明し、その課題の解決方法に対するあなたの考えを、自らの経験を踏まえて述べてください。</p> <p>② いま、「持続可能な観光」や「量から質へ」といった観光政策の新たな方向性が模索されています。持続可能な観光地づくりに必要なファクターをひとつ取り上げて、あなたの考えを自らの経験を踏まえて述べてください。</p> <p>③ 全国各地に大型商業施設が進出し、地方での利便性が高まるとともに地元の商店街がさびれ、まちの個性が失われているという指摘があります。このような課題の解決方法について、あなたの考えを自らの経験を踏まえて述べてください。</p>
国際教養学部	<p>① 自然災害の増加に伴い、地球温暖化がグローバルな課題として注目を集めています。二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量が増えたためだと考えられています。温暖化を防ぐため、日本はどのような対策を取るべきだと考えますか。政府、自治体、企業、地域など、どのレベルの対策でも構いません。あなたが有効だと考える具体的な提案をしてください。なお、論述にあたっては、出典を明示した客観的な資料・文献・データを複数活用し、提案の根拠を示してください。</p> <p>② あなたが日本の魅力を外国に発信するとしたら、何を紹介しますか。紹介する相手国あるいは地域を示して、それが他国と比較しても魅力的である理由、相手が喜んでくれると思われる理由も含め、あなたの考えを述べてください。紹介するものは、政治、経済、社会、文化、スポーツ、観光、教育、医療など何でも構いません。なお、論述にあたっては、出典を明示した客観的な資料・文献・データを複数活用し、あなたの考えの根拠を明確にしてください。</p>

出願上の注意

1. 出願書類に不備のあるもの、出願受付締切後の消印で到着した書類は受理できません。
2. 入学検定料支払い後の志望学部・学科・試験会場の変更はできません。
3. 一度受理した出願書類および納入手続きの完了した入学検定料は、原則返還しません。ただし、一定の条件を満たす場合は、入学検定料を返還します。(25ページ「入学検定料について(3)入学検定料返還請求」参照)
4. 10月期が不合格となった場合でも、2月期の外国人留学生特別選抜を再受験することができます。その場合は、マイページ画面よりあらためて出願登録をし、入学検定料を支払い、出願書類をもう一度提出してください。
なお、提出は本学所定様式書類(12ページの①志願票、③志望動機書・修学計画書、④身上記録・活動報告書、⑤小論文、⑥検定資格取得報告書)のみとし、その他の書類を改めて提出する必要はありません。出願時に必要なパスワードについては、入学センター(TEL 047-373-9701)へお問い合わせください。

5. 受験および修学における配慮について

本学の入学試験においては、「千葉商科大学における障がいのある学生の支援に関する指針」に基づき、障がいや疾病および怪我などの理由に応じて、受験時に必要な配慮を行います。

配慮が必要な方は、以下の注意事項を確認の上、申し出てください。障がい等の程度に応じた配慮を検討しますが、すべての希望に添えるとは限りませんので予めご承知おきください。

また、入学後、修学上の必要な配慮につきましても、入学センターにて受け付け、関連部署で協議の上、配慮内容の検討をします。入学後のカリキュラムの履修および各種プログラムへの参加方法について、必要に応じて確認させていただくことがあります。

<注意事項>

- ① オープンキャンパス、電話等で事前に相談の上、各入試期の出願開始2週間前までにお申し出ください。期限までに申請がなかった場合、受験時に必要な配慮を行うことができない場合があります。
- ② 希望する受験上の支援内容および修学上の支援内容については、入学センター(TEL 047-373-9701)までご連絡ください。
- ③ 障害者手帳、診断書等の障がいおよび症状について把握できる資料を提出いただく場合があります。なお、提出書類は希望する配慮について確認するためのものであり、合否判定とは一切関係ありません。
- ④ 申請内容に関わる情報については、本人または保護者同意のもと、入学センターおよび学部事務課等の関連部署間で共有し、受験上の配慮や、入学後の配慮に関する検討や準備等のために活用することがあります。

<申請方法>

詳細は、下記の本学 Web サイトを参照してください。

[\[本学で学びたい方\]→\[CUC-NAVI\]→\[入試案内\]→\[入試の流れ\]→\[各種届出\]→\[障がい支援、受験上の配慮について\]](#)



オンライン面接

面接試験は、対面による面接試験のほかに、オンラインによる面接試験も選択可能です。(10月期のみ)

2月期は、オンライン面接を実施しません。

オンライン面接を希望する方は以下の内容を確認、同意した上で出願登録をしてください。

オンライン面接に関する確認事項

試験会場に「オンライン」を選択し出願登録および書類を提出した場合には、以下の確認事項全てに同意したものとみなします。

- ・ 出願書類提出後、受験形式（本学での対面面接⇔オンライン面接）の変更は認められません。
- ・ オンライン面接実施にあたっては、株式会社 ZENKIGEN が提供するライブ面接システム「harutaka(ハルタカ)」を使用します。20ページの「株式会社 ZENKIGEN 個人情報の取扱い」Web ページ掲載の内容を確認の上、同意したものとします。
- ・ 必ず本項目を確認した上で出願登録をしてください。
- ・ 指定された期限内に事前接続チェックおよび本番環境接続チェックを実施してください。
- ・ 事前接続チェック・本番環境接続チェック・面接試験当日は、全て同じ部屋 / 機器・ネットワーク環境で実施してください。
- ・ 出願書類提出後、本番環境接続チェックでエラーが発生し、問題を解消できない場合は、千葉商科大学へ来校しオンライン面接を受験することになります。
- ・ 面接試験当日にネットワーク環境等による不備が生じた際、当日の面接時間変更、または次期入試への繰り下げ受験となる場合があります。

オンライン面接に関する確認事項

手順 1

端末・周辺機器の準備・事前接続チェック

本項目をよく確認の上、オンライン面接に必要な環境を準備し、事前チェック用サイトから接続チェックを行ってください。

手順 2

出願登録

試験会場選択画面で「オンライン」を選択し、出願登録を行ってください。

手順 3

本番環境接続チェックを実施

面接予定日の1週間前までに送られてくるメールに記載のURLにアクセスし、期限までに本番環境接続チェックを実施してください。

手順 4

当日面接試験を受ける

【手順3】と同じURLからアクセスし、オンライン面接を受験してください。当日の注意事項については、28～29ページ【受験上の注意】の「オンライン面接について」等の項目を確認してください。

手順 1 端末・周辺機器の準備・事前接続チェック

端末・周辺機器の準備・事前接続チェックは、必ず面接試験当日と同じ部屋 / 機器・ネットワーク環境で実施してください。

(1) 面接試験を実施するために以下の機器・ネットワーク環境を各自で準備してください。

・カメラ付きパソコン（外付けカメラを接続したパソコンも可）

面接を実施するにあたり以下必要な OS・ブラウザを用意してください。

スマートフォンも利用可能ですが、安定した環境で面接をするためにパソコンをおすすめします。

	端末 / OS	ブラウザ
パソコン	Windows10以上 Mac Big Sur 以上	Google Chrome 最新版 もしくは Microsoft Edge 最新版
スマートフォン タブレット	iOS15.6以上	Safari 最新版
	Android11以上	Google Chrome 最新版

・イヤホンマイク

ハウリング防止のため、イヤホンマイクを用意してください。

安定性の観点から有線イヤホンの利用をおすすめします。Bluetooth イヤホンは使用しないでください。

・ネットワーク環境

Wi-Fi もしくは有線 LAN、デザリングなど複数の環境を準備してください。

オンライン面接を受験する部屋で、遠隔面接に必要なインターネット通信速度：10Mbps 以上を確保してください。

※ インターネット通信速度計測は、検索エンジン Google の検索窓に「スピードテスト」と入力し「速度テストを実行」で計測ができます。

※ 10Mbps 以上の通信速度を確保できない場合は、オンライン面接での出願はしないでください。

※ インターネット速度は同じ回線の利用状態で変わります。面接中はできる限りご家族にインターネットを利用しないようお伝えください。

・受験環境

面接試験を受験する部屋として自宅や学校などの個室を用意してください。

事前接続チェック・本番環境接続チェックは、面接試験当日と同じ部屋で実施してください。

なお、面接試験当日の試験中は、同室に他の人が居ないようにしてください。

(2) 以下 URL から事前接続チェックを行ってください。

事前接続チェック用 URL : <https://cuc.harutaka.jp/ml/2c8713c75fc5>



自動で次ページの画面が表示されます。

接続チェックを開始し、必ず通信速度チェックを含む全ての項目を確認してください。

接続チェック時にエラーが表示された場合は下記の<接続チェックエラーの対処方法> URL の内容を確認し、エラーを解消してください。エラーの解消ができない方は、オンライン面接は選ばず、試験会場は「本学」で出願してください。

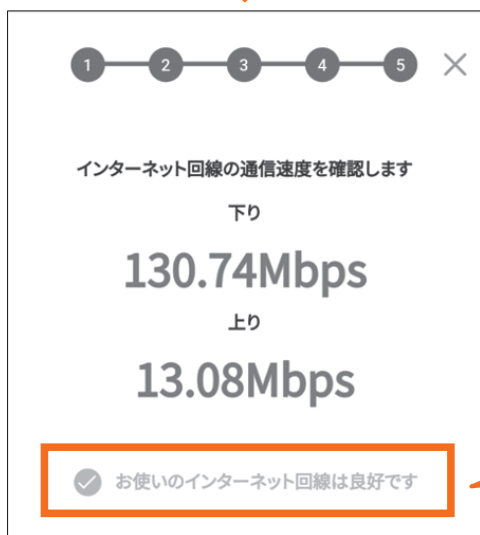
<接続チェックエラーの対処方法>

<https://harutaka.jp/faq/candidate/error10829>





左のような接続チェック画面が自動で開始されない場合は、「接続チェック」ボタンをクリックしてください。



【注意】
通信速度チェックの画面では計測に数秒時間がかかりますが、スキップはせずに「お使いのインターネット環境は良好です」という表示が出るまで待ち、必ず計測を完了してください。
※この表示以外のエラーが表示された場合はオンライン面接に十分な通信速度に達していませんので、ネットワーク環境等を切り替えて、10Mbps以上の通信速度を確保してください。

※カメラとマイクは、ブラウザでの許可が必要となります。許可を求める表示が出たときは「許可」してください。

※接続チェックで、各種設定変更やアップデート等を促すメッセージが表示された場合、表示内容に沿って対応してください。

※接続チェックを途中でやめる場合、右上の「×」をクリックしてください。



「ご利用環境は問題ありません」と表示されれば完了です。

「終了する」ボタンをクリックすると画面が閉じます。

手順 2 出願登録

出願期間になりましたら、出願登録の試験会場選択画面で「オンライン」を選択し、出願登録を行ってください。
※必ず【手順1】の事前接続チェックを実施の上、適切な機器・環境を整えられていることを確認してから出願してください。

手順 3 本番環境接続チェックを実施

本番環境接続チェックは、必ず面接試験当日と同一の部屋 / 機器・ネットワーク環境で実施してください。

※本番環境接続チェックは【手順1】の事前接続チェックとは別に、個別に通知された URL から実施が必要です。

(1) メールを確認する

千葉商科大学のマイページに登録したメールアドレス宛に、「no-reply@harutaka.jp」から、面接試験当日に使用する URL が送られてきます。ドメイン受信設定をしている場合は「@harutaka.jp」からのメールが受信できるように設定してください。

※面接予定日の1週間前までにお送りします。面接予定日の5日前までにメール受信が確認できない場合は、受信設定や迷惑メールフォルダを確認してください。

(2) メールに記載の URL にアクセスし、本番環境接続チェックを行う

(1)で受信したメールに記載の URL にアクセスし、同メールに記載の実施期限までに本番環境接続チェックを実施してください。表示される画面、手順は【手順1】(2)と同様です。

※このメールに記載の URL は、面接試験当日に使用する本番環境の URL です。

※本番環境接続チェックを実施していない場合や、エラーが発生したまま放置している場合は、当日のオンライン面接に支障をきたす可能性がありますので、必ず全てのチェックを実施しエラーを解消してください。(下記の<接続チェックエラーの対処方法>の内容を確認し、エラーを解消してください)

※通信速度チェックの画面では、計測に時間がかかりますが、「お使いのインターネット環境は良好です」という表示が出るまで待ち、必ず計測を完了してください。

手順 4 当日面接試験を受ける

(1) 【手順3】の本番環境接続チェックで問題がないことを確認した機器・ネットワーク環境を、必ず面接試験当日もご用意ください。

(2) 当日使用する機器は必ず電源をつなぎ、harutaka 以外の Web ページやアプリを閉じた状態にしてください。

(3) 受験票に記載の入室時間になりましたら、【手順3】で本番環境接続チェックを行った際と同じ URL にアクセスして入室してください。

※本番環境接続チェックで使用した機器やネットワーク環境が変わることによって、オンライン面接が実施できない場合があります。やむを得ず、機器やネットワーク環境を変更する場合は、【手順3】の本番環境チェックを再度実施し、オンライン面接に適した環境を準備できていることを事前に確認してください。

※当日の注意事項については、28～29ページ【受験上の注意】のオンライン面接に関する項目を確認してください。

<接続チェックに関するサポート窓口>

harutakaサポートデスク

TEL:03-6630-5339

[受付時間] 平日・土日 9:00～18:00

<株式会社ZENKIGEN 個人情報の取扱い>

<https://zenkigen.co.jp/personalinfo/>



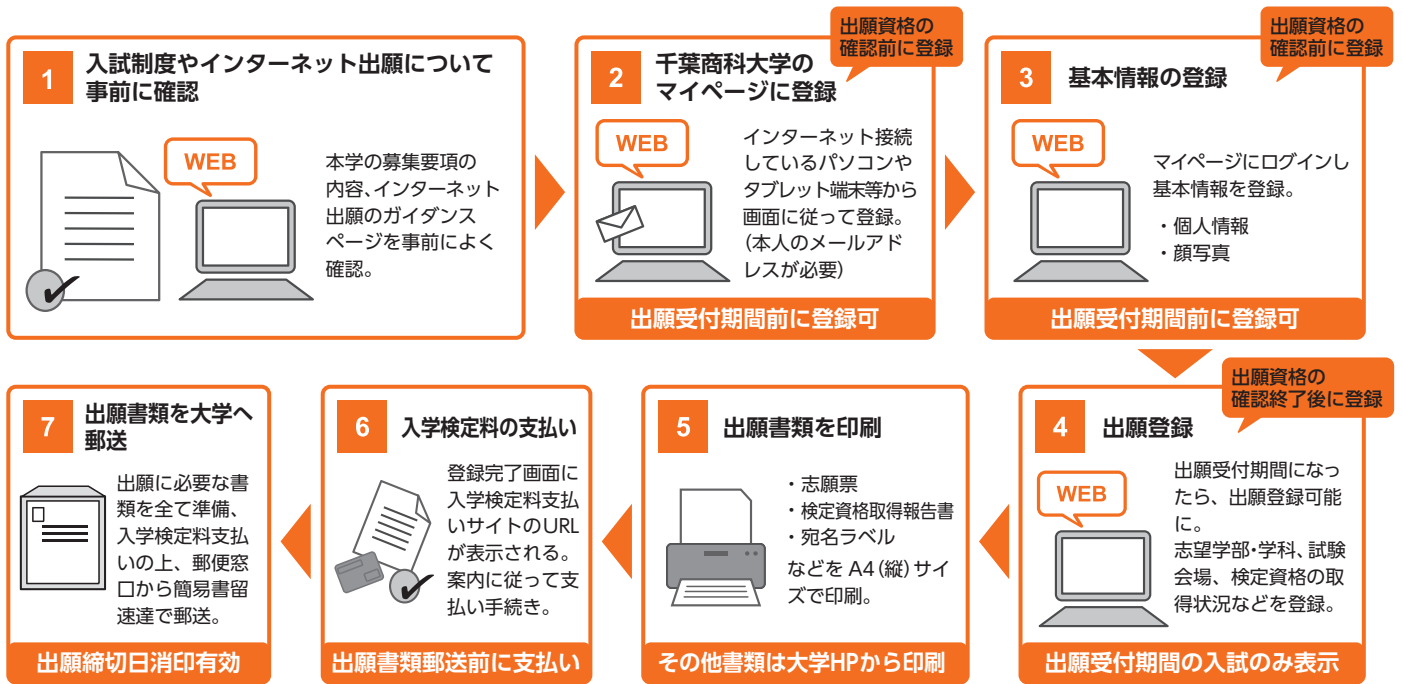
<接続チェックエラーの対処方法>

<https://harutaka.jp/faq/candidate/error10829>



インターネット出願

インターネット出願の流れ



出願登録時のパスワード入力について

出願登録の際に、パスワードの入力が必要になります。(半角入力)
パスワードは、出願資格の確認を行った後に郵送されます。(11ページ参照)

STEP1 入試制度やインターネット出願について事前に確認

マイページ登録を行う前に、必ず募集要項などで入試制度やインターネット出願について確認をしてください。

事前に準備をするもの

- インターネットに接続可能なパソコン、スマートフォン、タブレット端末など
- 利用可能なメールアドレス (携帯電話キャリアのアドレスは不可)
 - 出願内容の問い合わせを行う場合がありますので、必ず出願者本人のメールアドレスを準備してください。
 - 携帯電話キャリアのメールアドレスへの送信はできません。
 - ドメイン受信設定をしている場合は、以下2つのドメインからメールを受信できるように設定してください。
 - ✓ 千葉商科大学からの配信 → 「@cuc.ac.jp」
 - ✓ インターネット出願システムからの配信 → 「@52school.com」
 - マイページ登録時に「マイページ登録完了のお知らせ」、出願登録完了後に「インターネット出願完了のお知らせ」、入学検定料支払い完了後に「入金確認メール」が届きます。
- A4サイズ用の紙が印刷可能な環境を確認(自宅プリンター、在学中の学校の先生に相談、ネットプリントなど)
 - 出願時、志願票などの印刷に使用します。

ガイダンスページの確認

インターネット出願のガイダンスページにアクセスし、登録方法やFAQを必ず確認してください。

インターネット出願サイト：<https://www.guide.52school.com/guidance/net-cuc/>



STEP2 千葉商科大学のマイページに登録 (2023年8月末公開予定)

インターネット出願のページから登録

STEP1 で確認をした、インターネット出願のガイダンスページ上部「マイページ」ボタンをクリックし、仮登録をしてください。仮登録で入力したメールアドレスに、マイページ本登録用のURLが届きます。案内にしたがって、マイページの登録を行ってください。

2024年度入試のマイページ登録開始は、2023年8月末を予定しています。公開日は大学 Web サイトでお知らせします。なお、マイページは出願資格の確認前に登録することが可能です。時間の余裕をもって登録することをおすすめします。

STEP3-1 基本情報の登録（出願資格の確認前に登録）

- (1) **出願資格の確認書類を送る前に、マイページにログインし、画面の指示にしたがって「基本情報」を登録してください。**
- (2) 「基本情報」メニューへの入力時間は最大30分間です。30分以上継続して入力操作することはできません。30分間より長く時間がかかってしまいそうな場合には「登録」ボタンを押し、何度かに分けて登録を行ってください。
- (3) 「基本情報」に登録した内容は変更・更新可能ですが、出願登録完了後に変更しても出願情報には反映されません。出願登録完了後に変更が必要となった場合は、25ページ「登録内容に誤りがある場合の対応」を参照してください。

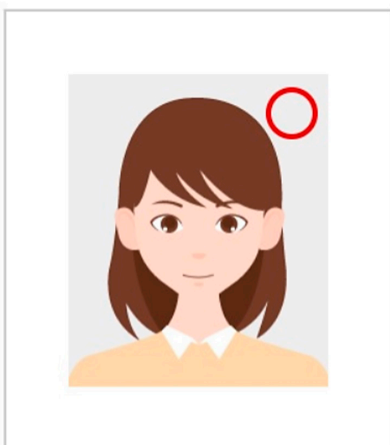
【基本情報の登録1】氏名や住所、出身校などの個人情報

- (1) 必ず出願者本人の個人情報を登録してください。
- (2) システムの都合上、入力が出来ない漢字があります。その場合は英字で入力してください。
- (3) 登録した内容は、出願資格の確認時および出願時に使用する個人情報となります。

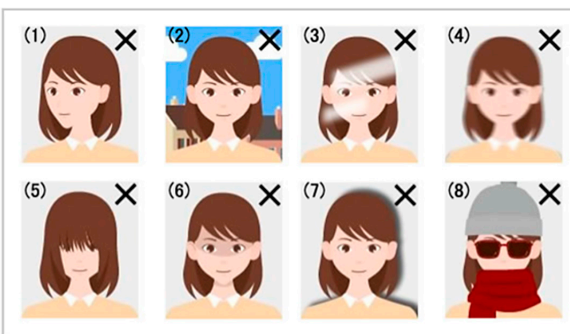
【基本情報の登録2】証明写真の登録

- (1) 出願登録の前に顔写真データを準備の上、必ず登録を行ってください。
- (2) 証明写真（顔写真）の撮影とデータ保存
下記(3)顔写真の条件および例を参照し、証明写真機（写真データの取得ができるもの）、スマートフォンやタブレット端末のカメラ機能、デジタルカメラなどで顔写真を撮影してください。撮影時には「白／青／グレーを基調とした無地の壁」を背景に撮影をしてください。
- (3) 顔写真の条件
 - ・直近3ヶ月以内に撮影したもの
 - ・カラー写真のみ（白黒不可）、上半身・正面、無帽、背景なし
 - ・アップロードが可能なファイルは jpg のみ、画像容量は100KB 以上、5MB 以下

【適切な写真の例】



【不適切な写真の例】



- (1) 正面を向いていない（顔が横向き等）
- (2) 無背景でない（風景や柄が写っている）
- (3) 照明が反射している（顔や眼鏡に光が反射していて一部が見えない）
- (4) ピンボケや手振れにより不鮮明
- (5) 前髪が長すぎて目元が見えない
- (6) 顔に影がある
- (7) 背景に影が写っている
- (8) マフラーやスカーフで輪郭が隠れている

- (4) 顔写真を登録
アップロード時に写真の拡大・縮小・範囲指定が行えますので、画面にしたがってサイズを調整してください。

STEP3-2 出願資格の確認書類の送付

「基本情報」の登録後、出願資格の確認に必要な書類を本学入学センター入試係へ郵送してください。（11ページ参照）

封筒は、市販の角型2号封筒を使用し、宛名ラベルを貼りつけてください。

STEP4-1 出願登録（出願受付期間に該当する入試のみが表示されます）

- (1) 出願する入試種別、出願区分、志望学部・学科を選択し、受験に必要な情報を手順にしたがって入力してください。
- (2) 外国人留学生特別選抜に出願する際はパスワードの入力が必要になります。（11ページを参照）
- (3) オンライン面接を希望する場合は、17～20ページの「オンライン面接」の掲載内容を事前に確認の上、試験会場選択画面で「オンライン」を選択してください。（10月期のみ）
- (4) 「緊急連絡先」は入試当日の、緊急時に連絡がとれる出願者本人以外の連絡先を登録してください。また、入試当日以外にも出願内容の確認等のため、連絡する場合があります。
- (5) 「検定資格取得報告」メニューにて、出願者が取得した検定試験や資格の情報を登録してください。
 - a. 各資格区分から該当する検定・資格をプルダウン選択し、登録してください。スコア入力が必要な検定資格は、必ずスコアも入力してください。（選択可能な検定・資格は入力画面にて確認してください）
 - b. 保有する検定・資格が選択肢に無い場合は、「その他」を選択してください。
 - c. 「検定資格取得報告」に登録した内容は、出願時に提出する書類「検定資格取得報告書」として [出願登録] の完了画面から印刷できます。なお、検定・資格の取得等が無い場合には入力の必要はありません。ただし、出願の際には「検定資格取得報告書」を必ず提出してください。

検定資格情報の登録から提出のイメージ

The diagram illustrates the flow from registration to document submission. It features three main screenshots with callout boxes:

- Registration Screen (Top Left):** A dropdown menu for selecting certification exams. A callout box states: "各区分、保有資格を最大3つまで選択可能" (Up to 3 qualifications can be selected for each category). Another callout points to the selection process: "検定資格取得内容登録画面の一部" (Part of the registration screen).
- Report Form (Top Right):** A form titled "2024年度入試 検定資格取得報告書" (2024 Admission Exam Certification Report). A callout box says: "登録した内容は、出願登録完了時に印刷する「検定資格取得報告書」に印字される" (Registered content is printed on the 'Certification Report' when registration is complete). Another callout points to checkboxes: "証明資料を提出する際は、手書きでチェックを入れる" (When submitting proof documents, check with a pen). A plus sign and a document icon lead to the next step.
- Score Entry Screen (Bottom Left):** A form for entering scores. A callout box states: "英語検定試験で、スコア入力が必要なものは必ずスコア欄に点数を入力する" (For English certification exams, enter scores in the score field for items that require scores).

※登録画面及び出力書類はイメージです。表示内容が変更になる場合があります。

- (6) 「入力内容の確認」画面において登録内容に誤りがないか、必ず確認してください。登録完了後は内容の変更は一切行えません。
- (7) 誤った内容で登録してしまった場合は、入学検定料支払い前であれば、再度登録し直してください。入学検定料支払い後は、一切変更できません。（25ページ参照）

STEP4-2 入学検定料の支払い方法を確認

- (1) 支払い方法の確認をしてください。
- (2) 支払い可能な取扱い機関を参照の上、「クレジットカード支払い」または「その他の支払い」を選択してください。

下記より支払い方法を選択してください。

支払い可能な取扱い機関

<p>■ コンビニエンスストア セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、 ミニストップ、デイリーヤマザキ、 ヤマザキデイリーストア、セイコーマート</p> 	<p>■ ATM(Pay-easy 利用可能なATM) ゆうちょ銀行、三菱UFJ銀行、 三井住友銀行、みずほ銀行、りそな銀行など</p>  <p>■ クレジットカード VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club</p>  <p>■ ネットバンキング 楽天銀行、auじぶん銀行、住信SBIネット銀行、 その他 都市銀行、地方銀行、 労働金庫、信用金庫、信用組合など</p>
---	--

- (3) 北海道および沖縄県在住者は、入学検定料が免除となります。対象の方は「その他支払い」を選択し、**STEP6-1**での支払いは行わないでください。

STEP5 出願書類の印刷

出願完了画面にて志願票、検定資格取得報告書、宛名ラベルを A4(縦) サイズで印刷してください。
(出願登録完了後、マイページ内の「出願確認」メニューからも印刷が可能です)

ネット
出願

マイページログイン URL : <https://exam-entry.52school.com/cuc/my?locale=ja>



注意!

スマートフォンやタブレットで出願書類のダウンロードを行った際、ダウンロードボタンを押しても、印刷用 PDF ファイルが自動的に表示されない場合があります。その際は、ご利用の端末でダウンロードファイルが保存されるフォルダを確認してください。(ファイルの保存先は機種や設定によって異なります)

STEP6-1 入学検定料の支払い (代行業者の専用サイトへ移動)

- (1) 各支払い方法の手順を確認し、支払いに必要な番号を印刷またはメモの上、所定の期日までに入学検定料をお支払いください。出願情報を登録、書類を提出していても、入学検定料納入の確認ができない場合は出願受付は行いません。
- (2) 入学検定料支払い可能期間を過ぎた場合、システムの都合上、支払い手続きが行えなくなりますので注意してください。
- (3) 支払いの際に受け取った領収書、レシート等は試験終了まで保管してください。(提出の必要はありません) なお、本学での領収書発行は行いません。
- (4) 支払い完了後、志願票の右下「入学検定料支払い方法チェック欄」にチェックを入れ、支払日を記入してください。
- (5) 入学検定料支払い後は、出願登録の内容は一切変更できません。(誤った内容で登録してしまった場合は、25ページ「登録内容に誤りがある場合の対応」を参照)

STEP6-2 出願確認

出願内容の確認および志願票等提出書類の再印刷、入学検定料支払い方法の確認が行えます。

STEP7 出願書類を郵送

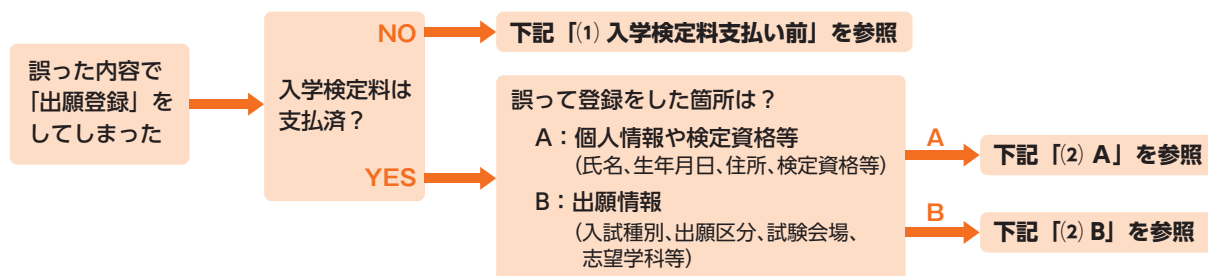
必要な出願書類を全て準備し、市販の角型2号封筒に宛名ラベルを貼付け、所定の期日までに郵便局窓口に行き、簡易書留速達で郵送してください。

出願完了 受験票を確認・印刷 ※所定の受験票公開期間のみ (26ページ参照)

出願完了後、受験票公開期間になると受験票の確認および印刷が可能になります。なお、大学から受験票の郵送は行いません。

登録内容に誤りがある場合の対応

入学検定料の支払い状況および誤りの項目によって対応が異なります。



(1) 入学検定料支払い前

- ・入学検定料を支払う前の場合には、**STEP4-1** から、あらためて正しい内容で「出願登録」をし直し、正しい内容の志願票整理番号で入学検定料をお支払いください。
- ・誤って登録してしまった情報は、そのまま構いません。(書類を提出しなければ出願した事にはなりませんのでキャンセル処理等は不要です)

(2) 入学検定料支払い後

- ・入学検定料支払い後の場合は、登録内容の変更は一切行えません。
- ・以下、登録を誤った箇所を確認の上、対応してください。

A 個人情報や資格・検定情報の登録を誤った場合

- ・印刷した志願票および検定資格取得報告書に、赤ボールペンで直接加筆してください。誤った箇所に二重の取り消し線を書き、すぐ近くの余白に正しい情報を追記してください。
(例：氏名、生年月日、出身校名、住所などの個人情報、資格・検定の登録ミスなど)

B 入試種別、出願区分、志望学部・学科、試験会場の登録を誤った場合

- ・登録内容の変更および訂正は一切行えません。再度、**STEP4-1** から、あらためて正しい内容で「出願登録」をし直し、正しい内容の志願票整理番号で入学検定料をお支払いください。
- ・誤った登録情報は削除できないため、そのままにしてください。誤って登録、支払いをした分の入学検定料返還請求については、下記の「(3)入学検定料の返還請求」を参照してください。

入学検定料について

(1) 入学検定料 32,000円

※入学検定料の他に、サービス利用料がかかります。

(2) 入学検定料の免除

- ・北海道および沖縄県在住者は、入学検定料を免除します。
- ・大規模自然災害により、学費負担者が被災した受験者は経済的支援（入学検定料免除）の対象となる場合があります。(33ページまたは本学 Web サイト参照)

(3) 入学検定料の返還請求

出願が受理されている場合、本学を受験しなくても払込み済の入学検定料は返還しません。

ただし、以下の場合のみ、入学検定料を返還いたします。本学 Web サイトを確認し、返還請求を行ってください。

- ・入学検定料を払い込んだが、本学に出願しなかった場合（出願書類を提出しなかった）
- ・出願書類を提出したが、出願資格が無いことや出願受付締切日までに到着しなかった等により、出願が受理されなかった場合
- ・学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患し、試験日までに症状が軽快していなかった、および、試験日当日に発熱（37.5度以上）・咳等の症状があったため、本学試験日に受験できなかった場合

返還請求の方法

[\[本学で学びたい方\]](#)→[\[CUC-NAVI\]](#)→[\[入試案内\]](#)→[\[入試の流れ\]](#)→[\[各種届出\]](#)→[\[入学検定料の返還について\]](#)



上記から必要書類をダウンロードし、必要事項を記入の上、本学入試係宛に郵送してください。返還時期等の詳細は、上記本学 Web サイトで確認してください。

マイページ・インターネット出願等

■マイページ登録可能日

2023年8月末開始予定（公開日は、大学 Web サイトでお知らせします）。

■インターネット出願可能期間

期 別	インターネット出願受付期間	入学検定料支払期限	出願書類提出締切日
10月期	2023年 9月15日(金) 9時 ～ 9月27日(水) 16時	2023年 9月27日(水) 17時	2023年 9月27日(水)
2月期	2024年 1月23日(火) 9時 ～ 2月 1日(木) 16時	2024年 2月 1日(木) 17時	2024年 2月 1日(木)

(注) 出願提出書類は郵送受付とし、締切日消印有効とします。

オンライン受験票

インターネット出願への登録が完了し、出願書類が受理されると、受験票公開期間に受験票の印刷が行えるようになります。

下記受験票公開期間内にマイページ「オンライン受験票」メニューを確認し、受験票を A4用紙に縦向きで印刷してください。本学から受験票は発送しませんので注意してください。

また、試験当日には、受験票を折り線部分で折った上で、必ず持参してください。

■受験票公開期間

期 別	受験票公開開始	受験票公開終了
10月期	2023年10月 2日(月) 17時から	2024年 3月23日(土) 17時まで
2月期	2024年 2月16日(金) 17時から	

■受験票見本

試験日、当日受験番号、試験会場を必ず確認してください。

試験当日の集合時間、試験時間などを確認してください。

出願している入試名、学科および可否確認用の受験番号が表示されます。

備考欄には、当日のお知らせなどが掲載される場合があります。

受験にあたり、注意事項が記載されています。また、入学試験をはじめ大学の情報は、本学 Web サイトおよびインターネット出願マイページにてお知らせしていますので、必ず確認してください。

試験当日は、点線に沿って4つ折りにし、持参してください。

2024年度 千葉商科大学 受験票

試験日	10月22日(日)	試験開始時間	8:30
当日受験番号	418266	試験開始集合	9:15
カナ	リ シュウエイ	試験内容	試験時間
氏名	LI XIUYING	面接試験	9:30 ~
試験場	本学	出願情報詳細	志望学科
入試名	外国人留学生特別選抜	外国人留学生特別選抜	他
備考欄	-	合否受験番号	418266

※ 試験当日はのちをうけて折の上に乗せてください
(注) はじめに半分に折ります

注意事項

1. 受験票は試験日毎に1枚発行されます。上記に記載の「試験日」を印刷の上、A4用紙に印刷、点線に使い4つ折りにし、試験当日に持参してください。
2. 試験当日、試験開始時刻の特典では、試験場の建物に入ることはできません。開場時刻より早く到着した場合は、会場内に掲示されている案内に従い、待合室で待機してください。
3. 試験当日は上記「試験会場集合時間」までに試験会場に入り、本票(当日受験番号)欄に記載された受験番号の窓紙を貼付してください。
4. 試験場へ出入りの際は、必ず受験票を提示してください。
5. 受験票は折らずに、前後左右及び試験場では机の上に、「当日受験番号」が写るよう置いてください。
6. 当日の受験票は試験開始時刻に於て各自で用意してください。
7. 試験場の検閲係員(入試)の方から呼び出しを受ける場合は、係員に申し出てください。
8. 交通機関の遅延等により試験開始時刻の遅れが発生する場合は、試験当日にマイページでお知らせいたしますので、必ず確認してください。(参考のQRコードはマイページにアップロード済み)
9. 受験票の印刷・送付上の注意事項を事前に確認ください。

各種確認サイト

マイページ内のお知らせ確認・合否結果確認など
[当日の試験場に関する情報は必ずご確認ください](#)
[インターネット出願マイページログイン](#)

募集要項の確認、オープンキャンパス等のイベントや資料請求など
[千葉商科大学CUC-NAVサイト](#)

千葉商科大学 問い合わせ先
 〒272-8512
 千葉県市川市国府台1-3-1
 千葉商科大学 入学センター入試係
 TEL: 047-373-9771
 (受付時間 平日9:00~17:00)

2024年度 千葉商科大学 受験票

試験日	10月22日(日)
当日受験番号	418266
カナ	リ シュウエイ
氏名	LI XIUYING
試験場	本学
入試名	外国人留学生特別選抜
備考欄	-

※受験票の記載内容は変更になる場合があります。
A4用紙、縦向きで印刷してください。

マイページ操作画面

千葉商科大学マイページ

マイページメニュー

- STEP1 ガイダンス閲覧・確認
- STEP2 基本情報
- 個人情報の登録・編集と確認
- 証明写真の登録・編集と確認
- STEP3 出願登録
- STEP4 出願確認
- オンライン受験票
- 合否結果
- オンライン入学手続き
- メールアドレス変更
- パスワード変更

お知らせ

2021.8.6 【印刷にて確認ください】インターネット出願のガイダンスページ

STEP1 ガイダンス閲覧・確認

千葉商科大学のインターネット出願ガイダンスを確認できます。

ガイダンス閲覧・確認

出願手続のの流れやネット出願するのに必要なPC・スマートフォンの環境などを確認できます。

ガイダンス確認に進む

STEP2 基本情報

千葉商科大学で利用する個人情報を登録することができます。個人情報、証明写真を画面の表示に従って登録して下さい。

※すでに登録を完了した個人情報、証明写真は変更することができません。

個人情報の登録・編集と確認

出願者の個人情報の登録・編集、確認ができます。

登録・確認に進む

証明写真の登録・編集と確認

証明写真のアップロード、再アップロードをすることができます。

登録・確認に進む

STEP3 出願登録

千葉商科大学に出願登録をします。

出願登録

画面の表示に従って出願に必要な情報を入力し、その内容を登録・確認してください。

出願登録に進む

STEP4 出願確認

千葉商科大学へ出願した情報を確認いただけます。

出願確認

千葉商科大学へ出願した情報を確認いただけます。

出願確認に進む

オンライン受験票

出願済みの受験票をご確認いただけます。

合否結果

受験済みの合否結果をご案内いたします。

オンライン入学手続き

合格者は入学手続きについてご案内いたします。

メールアドレス変更

当サイトログイン用のメールアドレスを変更できます。

パスワード変更

※サイトログイン用のパスワードを変更できます。

大学から大切なお知らせがある場合、こちらに表示されます。

STEP1
【入試制度やインターネット出願について確認】
本学募集要項やガイダンスページを事前によく確認してください。

STEP2
マイページに登録・ログインするとこの画面が表示されます。

STEP3
【基本情報の登録】
出願資格の確認時に登録してください。
【証明写真の登録】
顔写真の登録方法を確認の上、写真をアップロードしてください。
(必ず出願資格の確認前に登録してください)

STEP4
【出願登録】
出願受付期間になると、入試種別が選択できるようになります。検定資格の情報はこの出願登録の時に入力します。再出願の際も、こちらから出願してください。

STEP5 STEP6
【出願確認・出願書類の印刷】
志願票の再印刷や入学検定料支払い方法、支払い状況の再確認が行えます。

【オンライン受験票】
受験票公開期間中のみ、表示・印刷が可能になります。
(公開日は26ページ参照)

【合否結果】
公開期間中のみ合否結果を確認できます (30ページ参照)

※実際の画面表示内容は変更になる場合があります。

<p>〈志願受付操作サポート窓口〉</p> <p>TEL : 0120-752-257</p> <p>〔受付時間〕 9:00~20:00 (8/1~3/31) (12/29~1/3 除く)</p>	<p>〈入試に関するお問い合わせ〉</p> <p>千葉商科大学入学センター</p> <p>TEL:047-373-9701</p> <p>〔受付時間〕 9:00~17:00 (年末年始(12/26~1/4)、土、日・祝日を除く)</p>
--	--

1. 試験前日まで

- (1) 26ページの説明にしたがい、A4用紙で受験票を印刷しておいてください。
- (2) 自然災害や停電、火災等の不測の事態により試験日程の変更等の緊急措置をとる場合があります。入学試験をはじめ大学の情報は、本学 Web サイト (<https://www.cuc.ac.jp/>) およびマイページ「お知らせ」に掲載しますので、必ず最新情報を確認してください。
- (3) 自己都合で受験を取りやめる場合は、必ず事前に本学入学センター（TEL 047-373-9701）まで連絡をお願いします。

2. 試験当日

【試験会場について】

- (1) 千葉商科大学市川キャンパスの試験当日の開門は8時30分です。
- (2) 試験場への出入りの際は、必ず受験票を提示してください。
- (3) 面接控室では、机に貼ってある受験番号と受験票記載の当日受験番号が同じであることを確認して着席し、当日受験番号が見えるようにして受験票を机の上に置いてください。
- (4) 試験場内は全面禁煙です。喫煙は指定された場所で行います。
- (5) 受験者の付き添いの方は試験場内には入れません。また、付き添いの方の控室はありませんので、ご注意ください。

【交通手段、遅刻の取扱い等について】

- (1) 集合時間までに試験場へ入れるよう、時間に余裕をもって試験会場に到着してください。
- (2) 自動車・バイク・自転車等での来校はできません。試験会場へは公共の交通機関を利用してください。近隣の交通の妨げとなりますので、自動車での送迎もご遠慮ください。
- (3) 交通機関の遅延等により集合時間に間に合わない場合は、本学入学センター（TEL 047-373-9701）へ連絡してください。
- (4) 交通機関の遅延等により試験開始時刻の繰り下げを行う場合があります。試験当日、マイページ「お知らせ」に掲載しますので、確認してください。
- (5) 交通機関の遅延等を除く本人都合の遅刻は、集合時間から15分以内とします。
本人都合により遅刻限度時間を過ぎて到着した場合、欠席扱いとなります。

【当日の持ち物について】

- (1) 26ページの説明にしたがって事前に各自で印刷した受験票を、必ず持参してください。
当日、受験票を忘れた場合は、試験場入口の係員に申し出てください。
- (2) 上履きは必要ありません。

【試験時間中について】

- (1) 受験票は常に携帯し、面接控室では机の上に置いてください。
- (2) 面接控室および面接室では携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類の電源を切り、カバンにしまってください。これらを時計として使用することは認めません。
- (3) 試験終了後は、受験票および所持品を全て持って退室してください。

【オンライン面接について】

- (1) オンライン面接ルームへの入室時間は受験票を確認してください。
- (2) 入室時に入力求められる「名前」は「受験番号+氏名フルネーム（カタカナ）」を入力してください。
- (3) 当日、機器の不具合等により入室が困難な場合には、面接開始時刻までに本学入学センター（TEL 047-373-9701）へ連絡をしてください。
- (4) 面接試験当日にネットワーク環境等による不具合が生じた際、当日の面接時間変更、または次期入試への繰り下げ受験（オンラインではなく対面による面接）となる場合があります。

3. その他

【体調不良等の対応について】

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患し、試験日までに症状が軽快していない者、および、試験日当日、発熱（37.5度以上）・咳等の症状がある者は、入学検定料の返還もしくは試験日の振替^{*}を認めますので、当日の受験をご遠慮願います。なお、振替受験等の可否判断のため、診断書などを提出していただく場合があります。

※2月期は試験日の振替ができませんので、入学検定料を返還いたします。

【不正行為について】

※試験中の以下の行為は、不正行為と判断され、当該試験は無効となります。

- (1) 面接者の指示にしたがわない。
- (2) 他の受験者の迷惑となる行為。
- (3) 面接試験においてメモ等を確認しながら回答する。
- (4) オンライン面接において以下の行為を行った場合。
 - ① オンライン面接に受験者本人以外が同席する。
 - ② 大学側から案内される URL を SNS 等により公衆に発信する。
 - ③ 面接試験中に撮影、録画を行う。
 - ④ 面接試験中に背景を設定する。
 - ⑤ 面接者の指示なく面接試験途中で退室する。
 - ⑥ 通信不良の場合を除き、複数の通信機器を使用する。
 - ⑦ 面接試験中、面接の用途以外に通信機器の操作（インターネット検索等）を行う。
- (5) 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・イヤホン等を身に付けていたり手に持っていたりする等、機器を操作していると疑われる行為。
- (6) その他、試験における公平性を損なう行為と面接者が判断した場合。

合格発表

- (1) 合格者には、合格通知書を合格発表日（2月期は合格通知郵送日）に速達で郵送します。なお、不合格者には郵送での通知は行いません。
- (2) 本学構内では、合格発表および合格通知書等の交付は行いません。また、合否結果についての問い合わせは一切応じません。
- (3) 合格通知書は再発行しませんので、大切に保管してください。
- (4) マイページ操作画面の「合否結果」から確認ができます。（27ページ参照）下記 URL または QR コードからログインしてください。

マイページログイン URL : <https://exam-entry.52school.com/cuc/my?locale=ja>



① マイページ合否結果公開期間

期 別	合否結果公開開始	合否結果公開終了
10月期	2023年11月 2日 (木) 17時から	2023年12月31日 (日) 17時まで
2月期	2024年 3月 7日 (木) 17時から	2024年 3月31日 (日) 17時まで

- ② 本学への電話による合否の確認、操作方法の問い合わせ、受験番号確認などについては一切応じません。
- ③ マイページの誤操作などを理由とした入学手続期間終了後の入学手続きや、その他のトラブルについては受け付けません。

入学手続きおよび学費等

入学手続きは、インターネット出願の際に利用した「マイページ」より、Web 上で行います。

詳細は、合格者にのみ公開される「入学手続き要項 (PDF 冊子)」およびマイページ内の「オンライン入学手続き」メニューより入学手続きガイダンスの流れにしたがい、入学手続きを行ってください。

なお、所定の入学手続き締切日までに入学手続きを行わない場合、入学の意志がないものとみなします。

1. 学費等

2024年度入学者の入学金および授業料等は以下の通りです。

費 目		金 額 (円)	
		商経学部 政策情報学部 サービス創造学部 人間社会学部	国際教養学部
入 学 金		140,000	
学 費	授 業 料	880,000	
	教 育 充 実 費	40,000	
	学 園 整 備 費	200,000	
	留 学 ・ 研 修 費	—	150,000
	計	1,120,000	1,270,000
受 託 徴 収 金	学 生 自 治 会 入 会 金	850	
	学 生 自 治 会 費	5,000	
	同 窓 会 入 会 金	10,000	
	教 育 後 援 会 費	5,000	
	学 生 教 育 研 究 災 害 傷 害 保 険 料	2,650	
	学 生 教 育 研 究 災 害 付 帯 賠 償 責 任 保 険 料	1,360	
	計	24,860	
合 計 (入 学 初 年 度 納 入 金 額)		1,284,860	1,434,860

- (注) 1. 受託徴収金は、学生自治会、同窓会、教育後援会および公益財団法人日本国際教育支援協会から委託されて徴収するものです。
2. 本学では学生教育研究災害傷害保険および学生教育研究災害付帯賠償責任保険は全員加入とし、公益財団法人日本国際教育支援協会が保険契約者、学生が被保険者となります。
3. 留学・研修費は、国際教養学部の必修留学(海外および国内研修含む)にかかる教育のための学費として、1年次～4年次の春学期に納入いただきます。なお、留学にあたっては、保険料、パスポートや査証(ビザ)取得費、食費等が別途必要となります。
4. 学費等については、変更になる場合もあります。

2. 手続き方法

入学手続き要項 (PDF 冊子) を確認の上、マイページの「オンライン入学手続き」より、入学手続きガイダンスの流れにしたがい、各締切日までに第1次および第2次入学手続きを行ってください。

3. 入学手続締切日等

(1) 入学手続締切日

期 別	第1次入学手続締切日	第2次入学手続締切日
10月期	2023年11月15日(水)	2024年 2月 6日(火)
2月期	2024年 3月13日(水)	3月22日(金)

(2) 納入金額

手続区分	費 目	金 額 (円)	
		商経学部 政策情報学部 サービス創造学部 人間社会学部	国際教養学部
第1次	第1次納入金 (入学金)	140,000	140,000
第2次	第2次納入金 (春学期学費等)	579,860	729,860
	秋学期学費等	565,000	565,000

(注) 秋学期学費等の納入期限は2024年10月31日(木)とします。

4. 入学手続時提出書類

詳細は、合格通知の際にお知らせします。

- (1) 誓書・個人情報に関する同意書
- (2) 住民票の写し(コピー不可)

在留資格、在留期間および国籍が記載されているもの。ただし、**個人番号(マイナンバー)は記載されていないもの**とします。

- (3) 学生カード
- (4) 顔写真データ(大学に在籍している間、所持する学生証等に使用)
- (5) パスポートおよび在留カードのコピー
- (6) 出身高等学校の卒業証明書もしくは修了証明書の原本、または出身高等学校の卒業証書^{※ア、ウ}
- (7) 出身高等学校の成績証明書の原本^{※ア、ウ}
- (8) 卒業証明書および成績証明書の日本語訳の原本^{※イ、ウ}

※ ア. 原本を提出できない場合は、Certified True Copy(原本から正しく複製されたものであることを、公証役場等の公的機関が証明したもの)とします。

イ. 日本語または英語以外で作成された証明書の場合は、公証役場等の公的機関または第三者機関(日本語学校等)で、翻訳が正確であると証明を受けた翻訳を提出してください。なお、第三者機関の翻訳の場合は、その学校または団体等による証明(学校・団体名、確認日、確認者名および公印)を受けてください。

ウ. (6)~(8)は、出願時に提出した書類の**原本**とします。

エ. 提出された書類は、返却しません。

5. 奨学金等について（在学中に変更になる場合があります）

(1) 私費外国人留学生授業料減免制度

私費外国人留学生を対象に、規程に基づき学内選考の上、年間の授業料を減免するという制度です。

さらに、日本語能力試験（公益財団法人日本国際教育支援協会主催）1級取得者には、在学中1回に限り3万円を加えて減免します。

減免対象者のうち、春学期入学者は秋学期の学費納入時、また秋学期入学者は春学期の学費納入時に相当分が免除されます。

※すべての私費外国人留学生が減免されるわけではありません。

※千葉商科大学（大学院）私費外国人留学生授業料減免規程に則り減免額が決定されます。

※授業料減免制度に関するお問い合わせは「国際課（interex@cuc.ac.jp）」までご連絡ください。

(2) その他

日本学生支援機構奨学金等を取り扱っています。

6. 大規模自然災害に係る受験者への経済的支援

(1) 経済的支援の対象者

学費負担者が被災した受験者ならびに入学予定者とします。

なお、支援対象となる災害については、下記の本学 Web サイトを参照してください。

[\[本学で学びたい方\]](#)→[\[CUC-NAVI\]](#)→[\[学費/奨学金等\]](#)→[\[奨学金・支援制度\]](#)→[\[大規模自然災害等に係る経済的支援\]](#)

(2) 経済的支援の基準（罹災証明書により被災状況を確認します）

被災状況	経済的支援の内容
学費負担者が所有する自宅家屋が全壊（流失）あるいは大規模半壊した場合	・ 入学検定料の納入免除 ・ 入学金の納入免除

(3) 申請書類

罹災証明書（コピー可）

(4) 申請方法

入学センターへ事前にお問い合わせの上、罹災証明書（コピー可）を、入学センターに提出してください。

(5) 申請期限

ア. 入学検定料の納入免除については、各期の出願受付締切日までとします。

イ. 入学金の納入免除については、各期の第1次入学手続締切日までとします。

(6) 被災した受験者への経済的支援に関して、罹災証明書が間に合わない場合や、その他ご不明な点がある場合は、入学センターまでお問い合わせください。

7. その他

(1) 一度受理した書類および納入手続きの完了した入学時納入金は、返還しません。

(2) 入学手続完了後、入学資格のないことや、提出書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。

ご不明な点がございましたら、入学センターまでお問い合わせください。

千葉商科大学入学センター 電話番号 047-373-9701

受付時間 9:00~17:00(土曜・日曜・祝日の受付は行いません。)

入学前教育について

本学では、入学予定者を対象に大学教育への円滑な移行を目的として入学前教育を実施しています。
本学で実施する入学前教育は、「入学前説明会（オンライン）」と「入学前課題」の2つです。

1. 入学前説明会（オンライン）

入学決定後、あらためて大学で学ぶ目的を考えていただき、より意欲的に入学を迎えてもらうためのプログラムとして実施します。入学前課題の説明や大学での学びを体験するミニ講義、学生による活動紹介を予定しています。

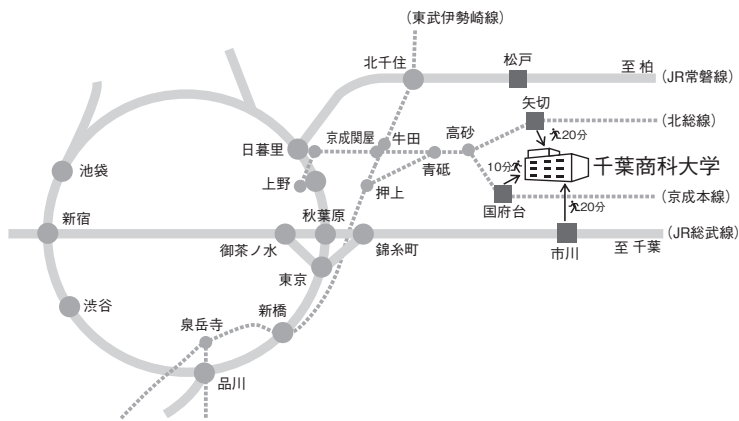
2. 入学前課題

本学で学ぶ上での基礎となる知識を培うことを目的として、以下の課題に取り組んでいただきます。

- (1) 入学前説明会（オンライン）のミニ講義を踏まえた課題
 - (2) 動画視聴とその動画内容に関する課題
 - (3) 英語プレイスメントテスト（商経学部、政策情報学部入学者対象）
- (1)と(2)の課題は、入試実施時期・合格時期に関わらず、**入学者全員必須**です。

(注) 入学前教育の詳細については、合格通知の際にお知らせします。

千葉商科大学 市川キャンパス



《JR総武線 市川駅》

- ・徒歩約20分
- ・バス利用の場合／北口京成バス①番のりばから、松戸駅又は松戸営業所行に乗車約10分

《京成本線 国府台駅》

- ・徒歩約10分

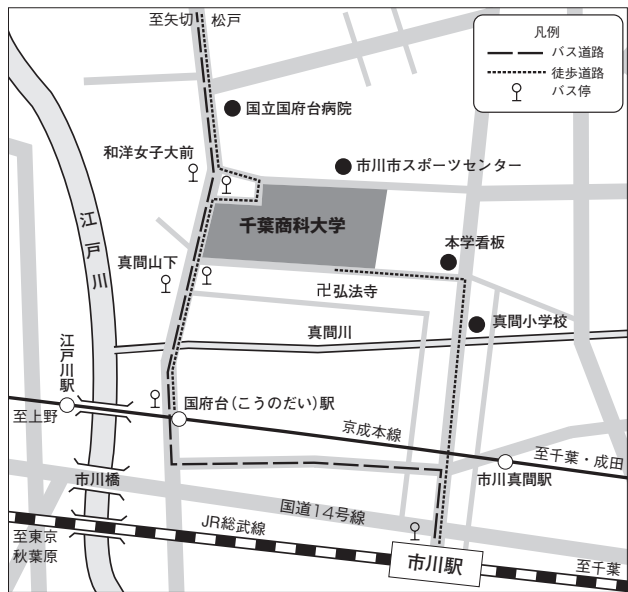
《北総線 矢切駅》

- ・徒歩約20分
- ・バス利用の場合／駅前京成バスのりばから、市川駅行に乗車約10分

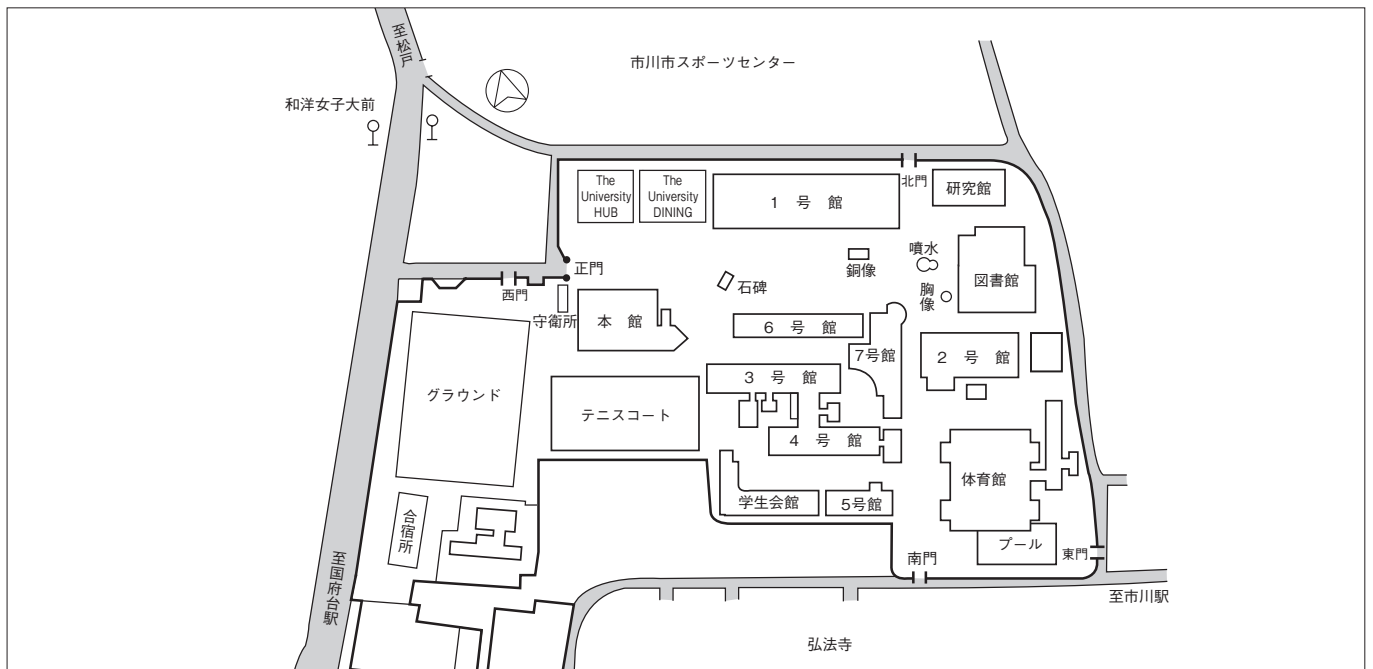
《JR常磐線 松戸駅》

- ・バス利用の場合／西口京成バス①番のりばから、市川駅行に乗車約20分

※バス利用の場合、いずれも「和洋女子大前」下車 徒歩約3分



市川キャンパス建物配置図



入試に関する問い合わせ先

千葉商科大学 入学センター

〒272-8512 千葉県市川市国府台1丁目3番1号

TEL (047) 373-9701

Webサイト <https://www.cuc.ac.jp/>

E-mail info@cuc.ac.jp

